

平成25年

# がん登録・がん検診データ分析による 地域健康課題

岡山県国民健康保険団体連合会

## は じ め に

高齢化の進展で癌に罹患する人は従来の2人に1人から3人に2人に増加したと言われる。しかも、癌患者の約半数は治るものの、約半数の人は各種治療を施されても、その甲斐もなく死亡する病気で、死亡率のトップを占めている。

その意味では癌対策はとても重要なものである。国は「がん対策基本法」に基づき平成24年6月に「がん対策推進基本計画」を策定している。それによると5年以内に全ての市町村が精度管理・事業評価を実施するとともに、科学的根拠に基づくがん検診を実施すること、検診対象者は40歳から69歳の年齢、子宮癌は20歳から69歳の年齢で受診率50%（胃、肺、大腸は当面40%）の達成を目標と定めている。しかし、早期癌は自覚症状がないため、「早期発見・早期治療」としての検診受診率は思うように伸びていない。

そこで、改めて県下の地域別癌対策の現状と課題を分析し、今後の癌対策の充実に資することにした。

本会では、毎年5月診療分については主病名を121分類でピックアップし、循環器系等慢性疾患については、既に地域別の課題を提示してきた。しかし、癌の場合、再発予防が必要な人は長期に治療しているが、早期癌の人は比較的短期間に治療が終結するので、すべての人が慢性疾患に該当するとは限らず、5月診療分のレセプト件数だけでは地域の実数を反映していないことになる。これは5月診療分以外の診療分を加えても、同一人が新たに加えた月にも診療している可能性があるため、件数は分かっても、人数の把握にはつながらない。

そこで、今回は従来の手法とは異なり、県が医師会に委託して実施し、そのデータを公表している「岡山県がん登録事業」のデータと、肺癌・胃癌・大腸癌・乳癌・子宮癌の5癌については市町村が実施している「がん検診」のデータ（平成19、20、21年度の3年間の平均）を用いて分析することにした。「岡山県がん登録事業」は検診実施の5癌以外も集計しているが、「がん検診」との関連で5癌に絞って分析した。

本資料は岡山県全体の課題と、備前・備中・美作の三支部に属するそれぞれの市町村の課題について提示しており、各市町村がこの冊子を是非とも有効に活用され、地域における癌対策の一助として下されば幸いです。

おわりに、本冊子作成の癌分析にあたり、全面的にご指導いただいた吉田健男先生に心から感謝申し上げます。

平成25年6月

岡山県国民健康保険団体連合会

# 目 次

## I 県全体の概要

1. 「岡山県がん登録事業」の結果	1
-------------------	---

### 2. がん検診の結果

1) 検診受診率	4
2) 癌発見率の差	5
3) 受診結果	5

## II 地域別課題

1. 地域課題の判定方法	6
--------------	---

### 2. 備前支部の課題

1) 肺癌の課題	7
2) 胃癌の課題	8
3) 大腸癌の課題	9
4) 乳癌・子宮癌の課題	10

### 3. 備中支部の課題

1) 肺癌の課題	11
2) 胃癌の課題	12
3) 大腸癌の課題	13
4) 乳癌・子宮癌の課題	14

### 4. 美作支部の課題

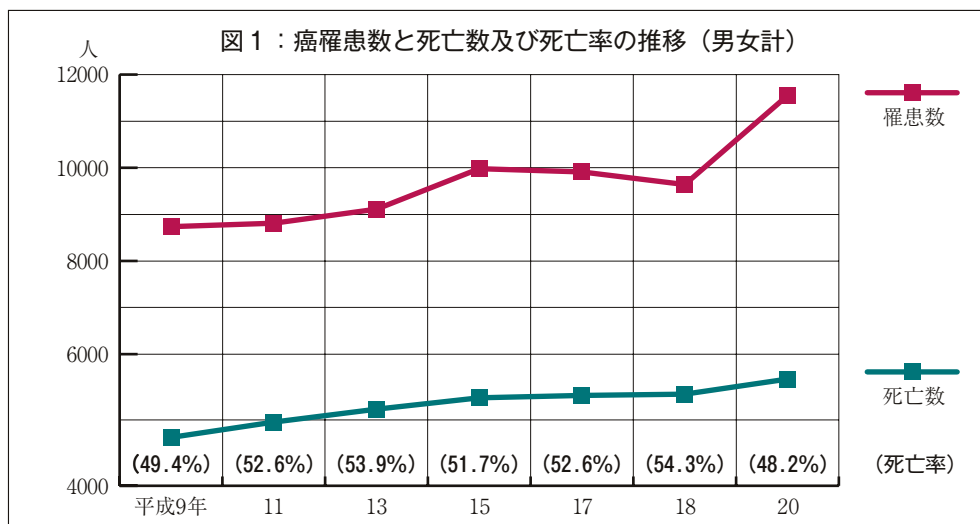
1) 肺癌の課題	15
2) 胃癌の課題	16
3) 大腸癌の課題	17
4) 乳癌・子宮癌の課題	18

## 参考資料

# I. 県全体の概要

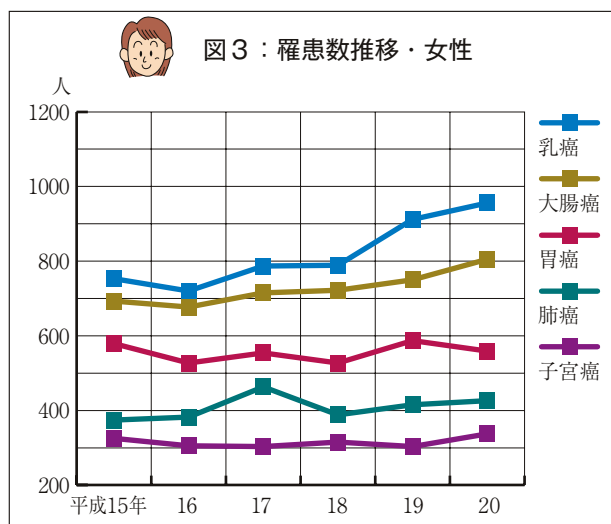
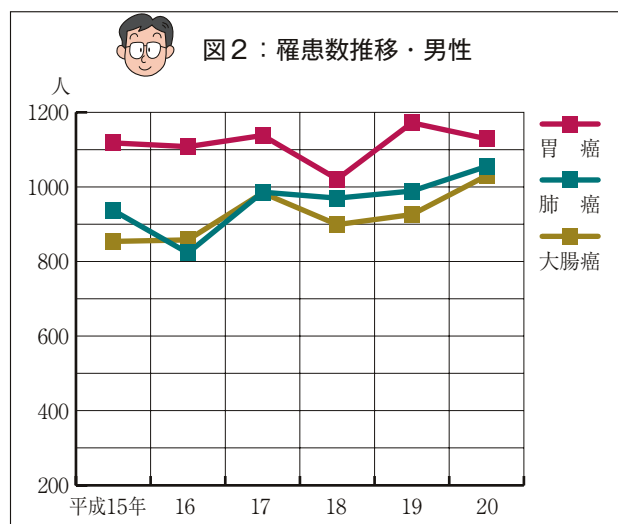
## 1. 「岡山県がん登録事業」の結果

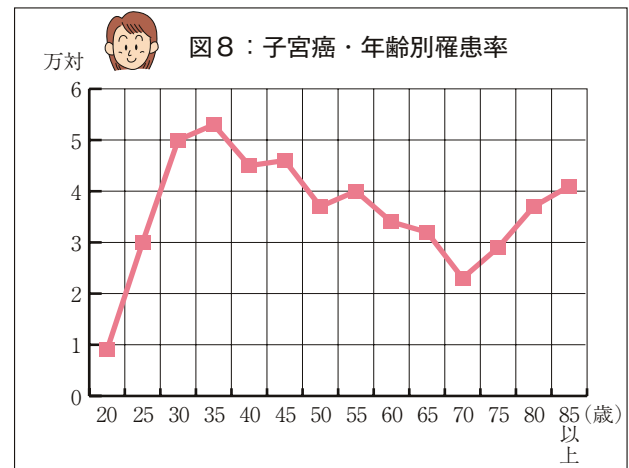
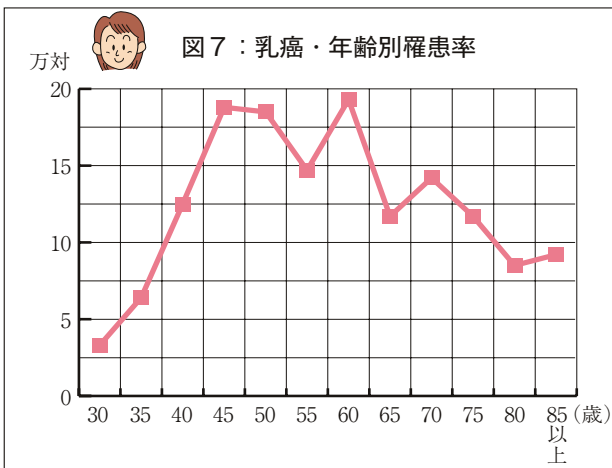
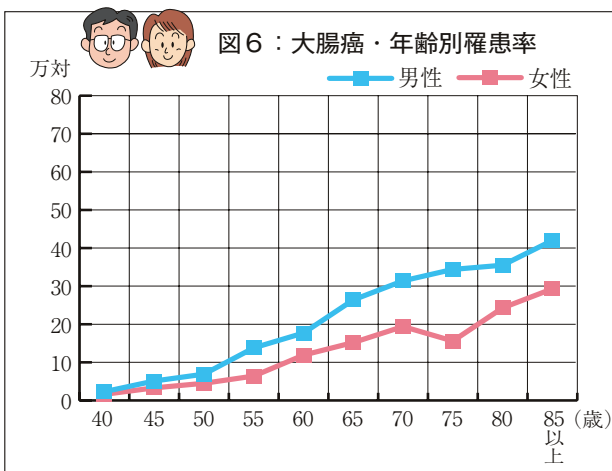
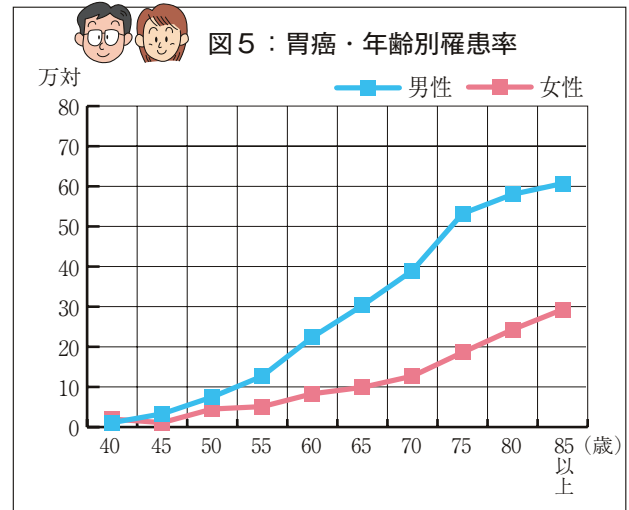
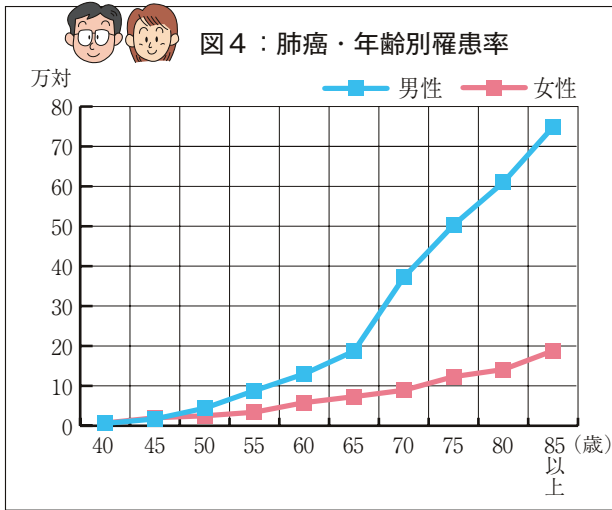
岡山県の癌登録でも登録数を癌罹患数として表現しているが、全癌の罹患数と死亡数は図1に示すように推移している。死亡率は平成20年が最も低く、48.2%であったが、それ以外の年では49.4%から54.3%の間で推移しており、岡山県でも癌患者の約半数が死亡していることになる。男女別にそれぞれの癌罹患数を見ると、男性では（図2）胃癌が最も多く、次いで肺癌、大腸癌となっており、肺癌、大腸癌が増加傾向を示している。



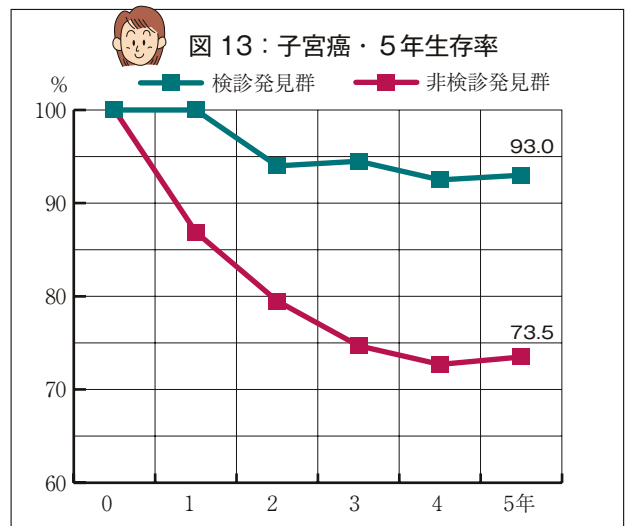
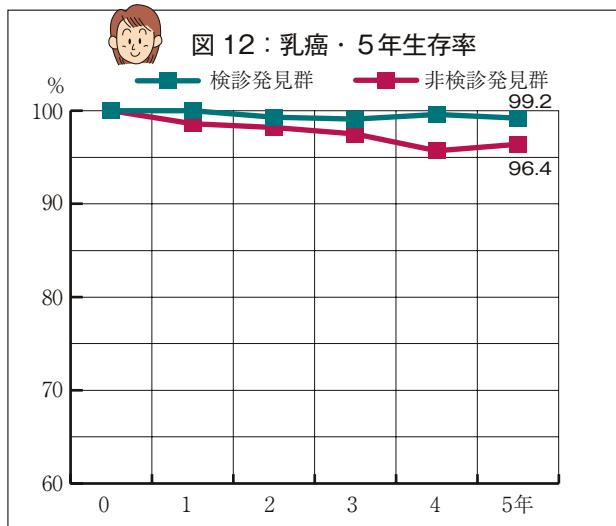
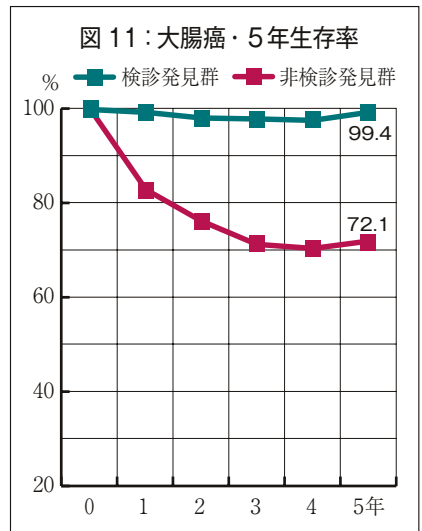
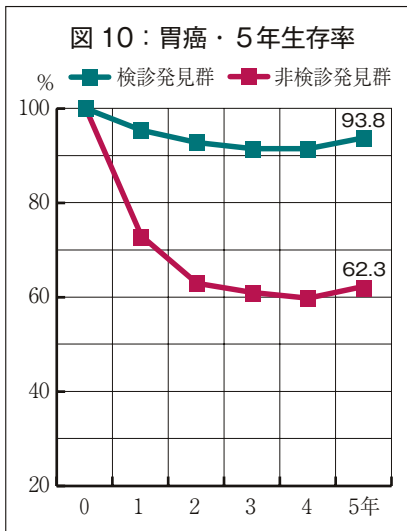
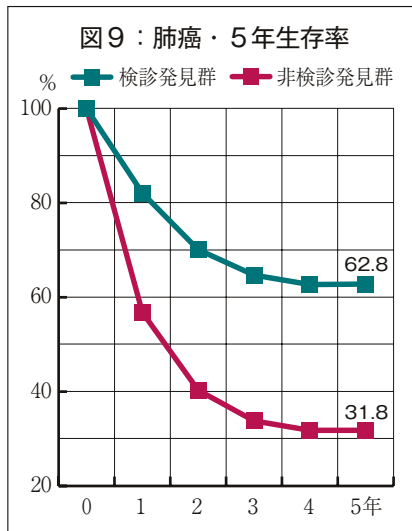
女性では（図3）乳癌がトップで、大腸癌、胃癌、肺癌、子宮癌の順である。乳癌、大腸癌が増加傾向を示している。

それぞれの癌について平成16年から20年の5年間の平均罹患年齢を見たものが、図4から図8である。男女ともに肺癌、胃癌、大腸癌は年齢依存的に増加している。特に男性の肺癌は65歳から、胃癌は55歳頃から急峻に増加している。乳癌は45歳頃から64歳頃までがピークを示し、万対15~20の罹患率であった。子宮癌は30歳代がピークを示していた。

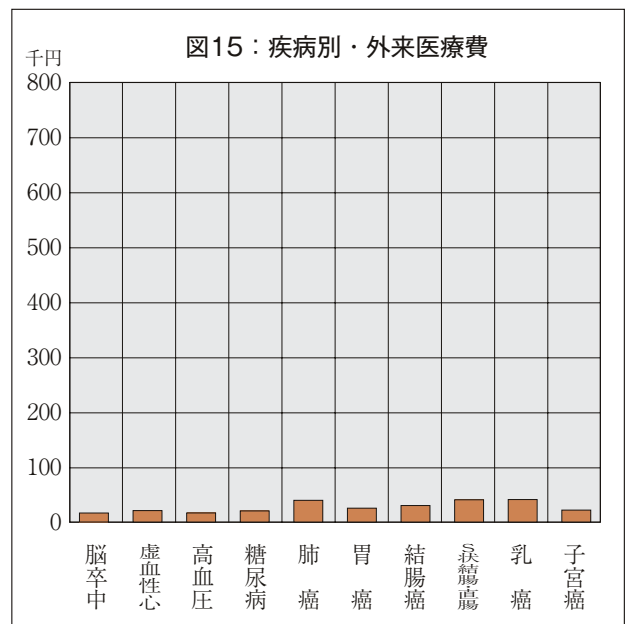
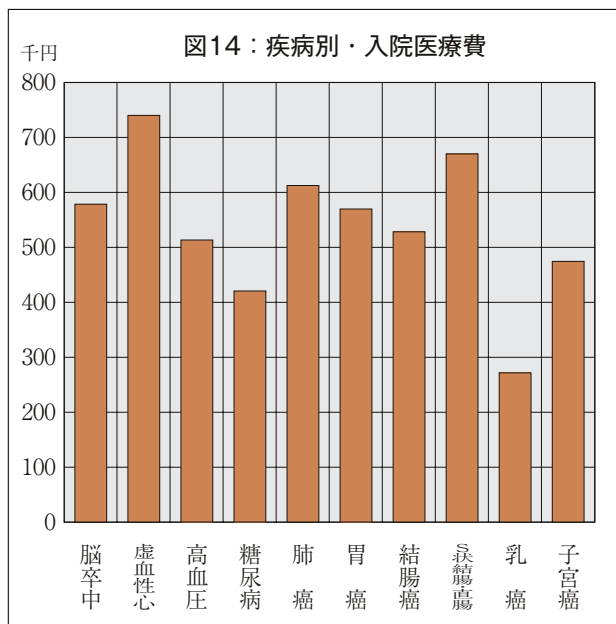




受診動機別の5年生存率は図9から図13に示した。いずれの癌でも「検診発見群」の方が5年生存率は高かった。これは非検診発見群では進行性の癌が多く含まれるためではあるが、進行性の癌では治療後も再発の不安を抱きながら生活する苦しみを体験しなければならないし、再発した場合治療に伴う副作用や生命予後の短いことに直面しながらの闘病生活になることを考えると、検診受診の必要性を普及することが大変重要であることは明らかである。肺癌の5年生存率は検診発見群でも最も低いため、肺癌では「禁煙」による予防効果の周知も必要である。非検診発見群では乳癌の5年生存率が最も良かったが、それは自己検診で比較的早期に発見されやすいためと思われ、さらに自己検診の普及が大切である。



なお、参考までにレセプトの5月診療分から疾病別の入院、外来医療費を図14、15に示した。

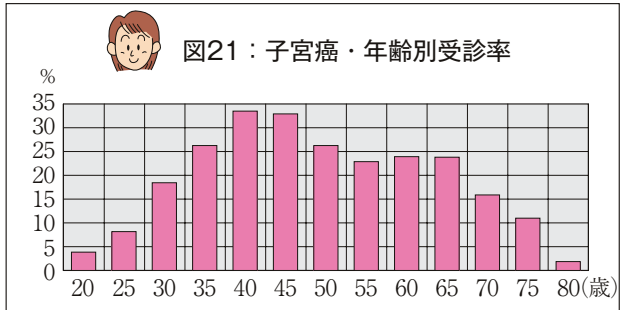
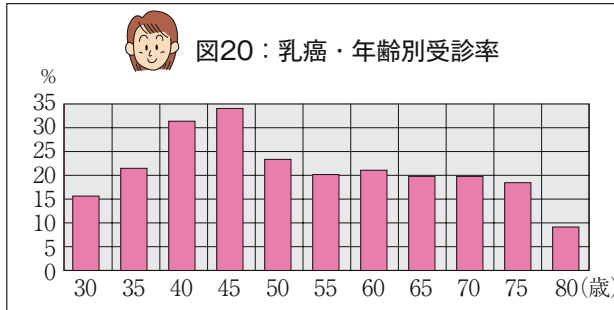
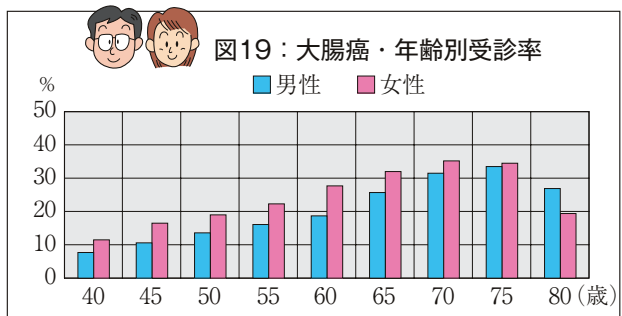
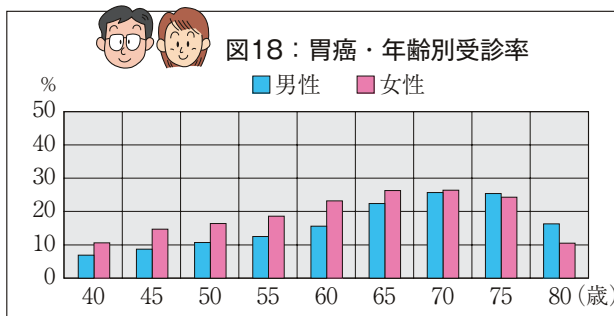
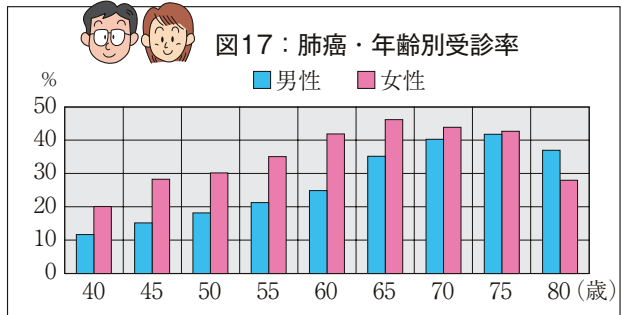
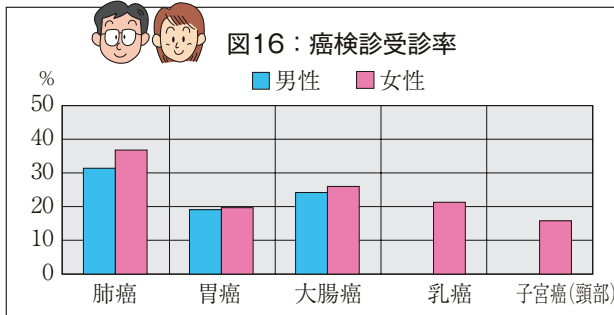


## 2. がん検診の結果

### 1) 検診受診率

検診受診者は単年度では変動が見られるので、平成19年度から21年度の3年間の平均値について男女別の受診率を図16に示した。

また、それぞれの年齢別部位別受診率を図17から図21に示した。



肺癌、胃癌、大腸癌の罹患率はいずれも男性の方が高いにもかかわらず、男性の受診率は女性より低い傾向を示していることから、効率的な癌検診の実施という点では男性の受診促進が求められる。

また、年齢別に見ると罹患率と検診受診率では必ずしも同一傾向を示していない。発見効果という点では若い年代の受診促進が求められるものの、罹患率が高い年齢層の受診率が高いほど効率的な癌検診になるため、各地域では性別・年齢別の検診受診率を点検して、年齢別の罹患率（参考資料. 1）を参考にし、受診率の低い年齢層に対する受診勧奨を働きかける必要がある。

岡山県の受診率を単年度で示したのが「岡山県の癌検診受診率の推移」（参考資料. 2）である。

肺癌の受診率は高く大腸癌・乳癌はほぼ同率であるが、胃癌・子宮癌は低くなっている。

問題なのは県の受診率は男女ともに肺癌・胃癌・大腸癌で低下傾向を示し、参考資料. 3のとおり、県全体では平成19年度に比べ平成21年度は肺癌で約2万人、胃癌で1万3千人余、大腸癌で1万8千人余もの受診者が減少していることである。

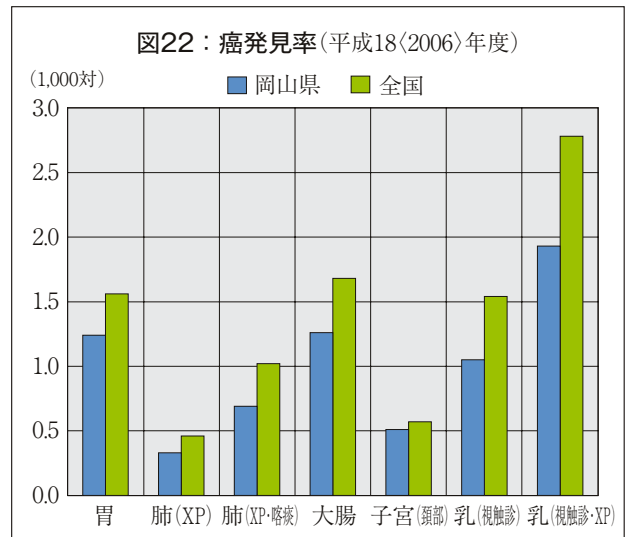
しかも、これら3癌はほとんどの市町村で受診者が減少している。反対に乳癌・子宮癌は多くの地域で受診者が増加していた。

また、年代別の受診者数は参考資料. 4 に示すように肺癌・胃癌・大腸癌は男女ともにほとんどの年代で受診者が減少していた。その意味で特に肺癌・胃癌・大腸癌については、検診の日時や場所等の「案内」をするだけでなく、受診の意義を啓発し、受診率の向上に努める必要がある。

## 2) 癌発見率の差

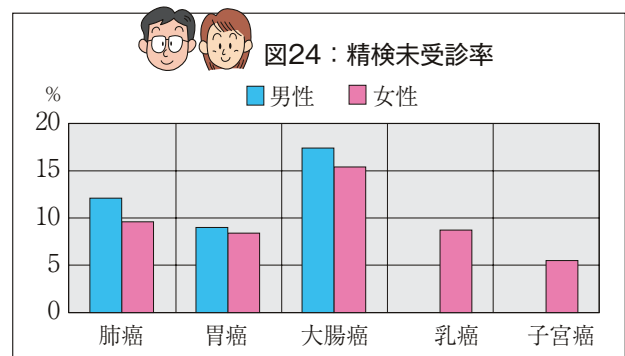
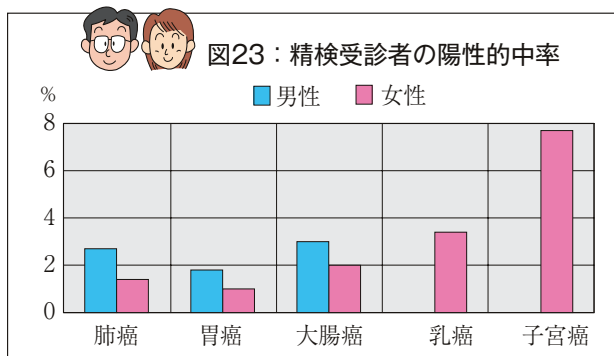
「岡山県がん対策推進計画」に市町村が実施するがん発見率を全国と比較して掲載している。それを参考までに図22に示した。いずれの癌においても岡山県の癌発見率は全国に比べて低い傾向を示している。

検診受診者が固定化すると、癌発見率は低下する。その意味で岡山県の検診受診者は固定化が進んでいるのではないかと危惧される。



## 3) 受診結果

検診受診後「要精検」と言われた人が精密検査を受けて癌であった「陽性的中率」を図23に示した。男性では大腸癌の的中率が最も高く3.0%で、肺癌が2.7%、胃癌が1.8%の人に癌が発見されている。女性では子宮癌が最も高く7.7%、次いで乳癌・大腸癌となっている。要精検といわれたにもかかわらず、未受診であった人の割合を図24に示した。精検未受診率は大腸癌で最も高く、男性は17.4%、女性は15.4%になっていた。



大腸癌の未受診者は3年間の平均で男性が746人、女性が907人となっていたため、陽性的中率からの計算によると精密検査を受けなかった結果、3年間で男性では約67人、女性で54人ものが癌でありながら、放置していることになる。同様に胃癌の要精検未受診者は男性が404人、女性が353人のため、男性で約22人、女性で11人、肺癌の要精検未受診者は男性276人、女性が283人のため、男性で23人、女性で12人が放置していることになる。要精検者は相対的に癌のリスクが高いため、精密検査の受診勧奨は重要であると言える。



## II. 地域別課題

市町村の検診受診率には大きな格差があるが、受診率が低い状態が続いたり、精密検査を指示されながら未受診の者が多い地域では、進行性の癌が増加するため、再発や転移性の癌が増加するので、癌罹患率や死亡率は増加する。逆に受診率が高い状態が続くと、早期発見癌が増加するため、癌の再発や進行癌が減少して、癌罹患率や死亡率は減少するはずである。

しかし、検診受診率が高い状態が続いても、受診者が固定化すると検診未受診者の中から進行性の癌が増え、癌の罹患率や死亡率を増加させる。

さらに、特定の地域で喫煙率やピロリ菌感染率のような発癌促進的に作用する要因が強ければ罹患率や死亡率の増加になる。しかし、今回は癌促進的な要因については把握できていないので、癌登録と検診受診者の特性から地域の課題を検討した。

### 1. 地域課題の判定方法

市町村の受診率も平成19年度から平成21年度の3年間の平均値を用いた。また、市町村規模が小さくなるほど、癌罹患数や死亡数は少なくなり、その数は変動しやすい。

岡山県の平成18年から平成20年の3年間平均の癌罹患数は表1に示すように子宮癌が最も少なく、318名であった。また、死亡数は表2の通り、5年生存率が高い乳癌では147名・子宮癌では77名と少なかった。

そのため、各地域の癌罹患率や死亡率を単年で比較すると偶然性が生じやすく、年齢構成も異なるため、比較検討しても意味がなくなる。それを考慮して癌罹患数や死亡数は平成16年から20年までの5年間の平均値を用い、その中間年である平成18年の県の罹患率や死亡率を基準にして、その年の各市町村の5歳階級別人口を用い年齢調整し、罹患比や死亡比を算出した。

それでも罹患数に比べて死亡数が少ないため、小規模な地域ほど1人の死亡数の増減が死亡比に大きな影響を与える。従って死亡比は参考値（参考資料. 5、6）として見る必要がある。それらを県が0の基線となるようにしてグラフに表し2. 備前、3. 備中、4. 美作支部に分けて地域の課題を示した。

表1. 岡山県の癌罹患数 (人)

	罹患数	平成18年	平成19年	平成20年	平均
男性	肺 癌	970	989	1055	1005
	胃 癌	1021	1172	1129	1107
	大腸癌	899	929	1030	953
女性	肺 癌	388	415	426	410
	胃 癌	527	587	559	558
	大腸癌	722	750	805	759
	乳 癌	789	912	956	886
	子宮癌	315	303	337	318

表2. 岡山県の癌死亡数 (人)

	死亡数	平成18年	平成19年	平成20年	平均
男性	肺 癌	774	773	810	786
	胃 癌	504	442	468	471
	大腸癌	299	296	265	287
女性	肺 癌	266	292	261	273
	胃 癌	296	268	282	282
	大腸癌	258	235	275	256
	乳 癌	146	136	159	147
	子宮癌	69	76	85	77

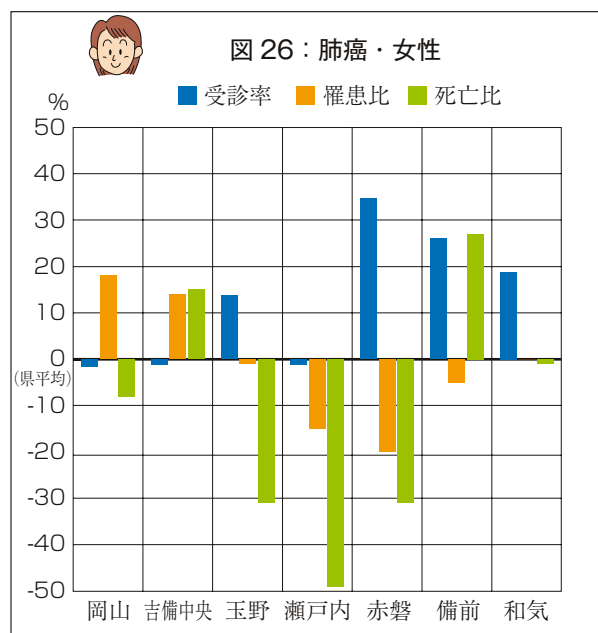
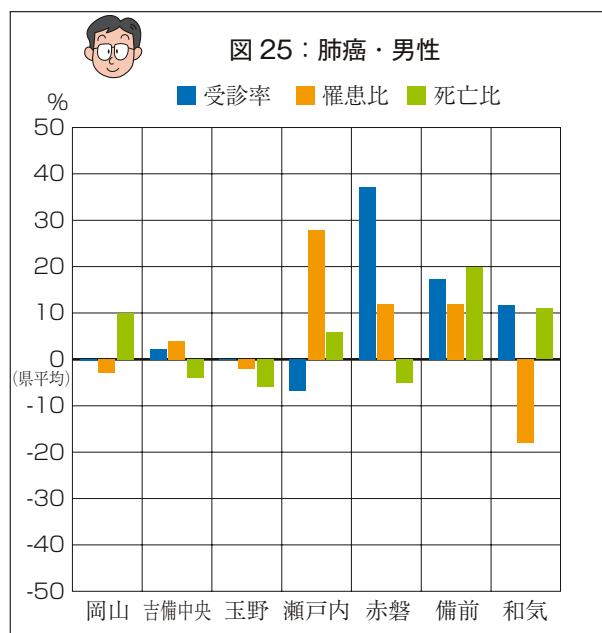
(癌登録より)

## 2. 備前支部の課題

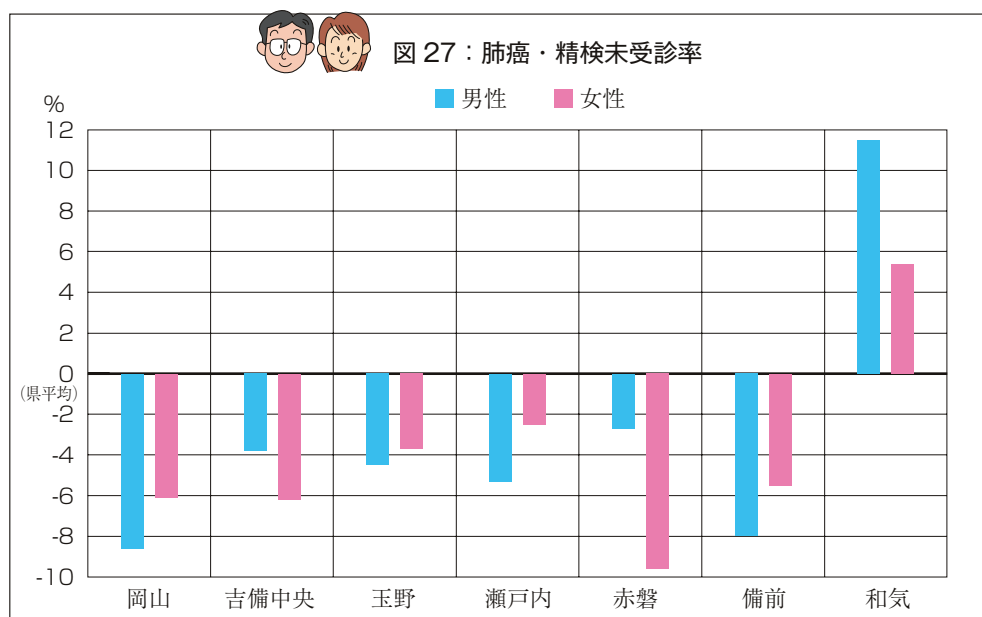
### 1) 肺癌の課題

男女別に肺癌の受診率、罹患比、死亡比を図25、26に示している。男性では、瀬戸内市の肺癌の受診率が県平均より低く、罹患比や死亡比も高いため、受診者の固定化が進んでいるものと思われる。受診の低い地域では癌検診の必要性を住民に啓発する活動が欠かせない。

赤磐市と備前市は県平均より受診率が高いにもかかわらず、罹患比が高い。これは受診者の固定化が進んでいるためと思われる。女性では岡山市と吉備中央町の罹患比がやや高い値を示していた。受診者の固定化を視野に入れて、対策を講ずる必要がある。

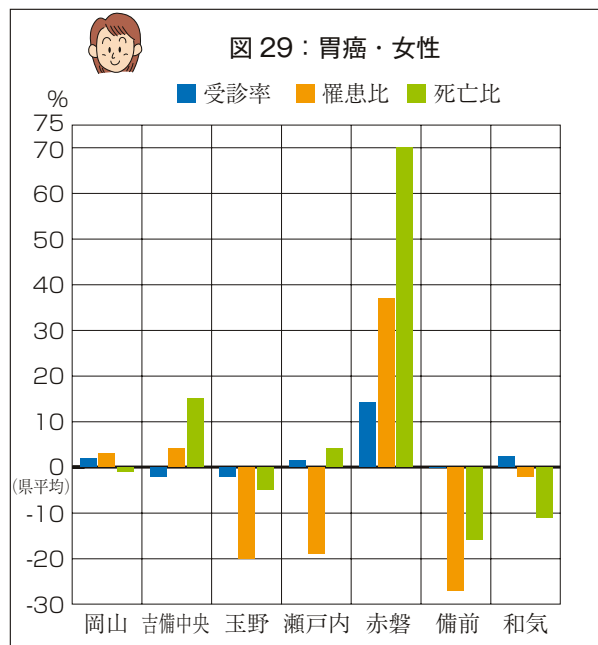
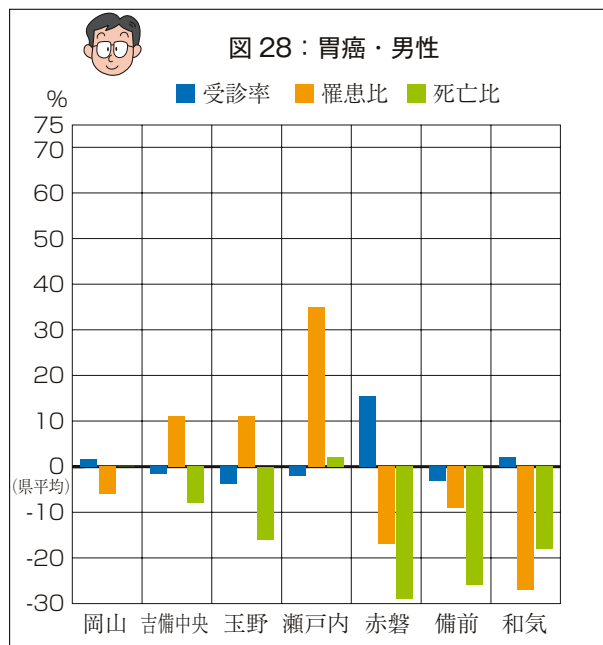


肺癌の精検未受診率は図27に示すように（参考資料. 7）、和気町以外は県平均より低い。和気町では電話等を利用して、要精検未受診者に対して受診促進をする必要がある。

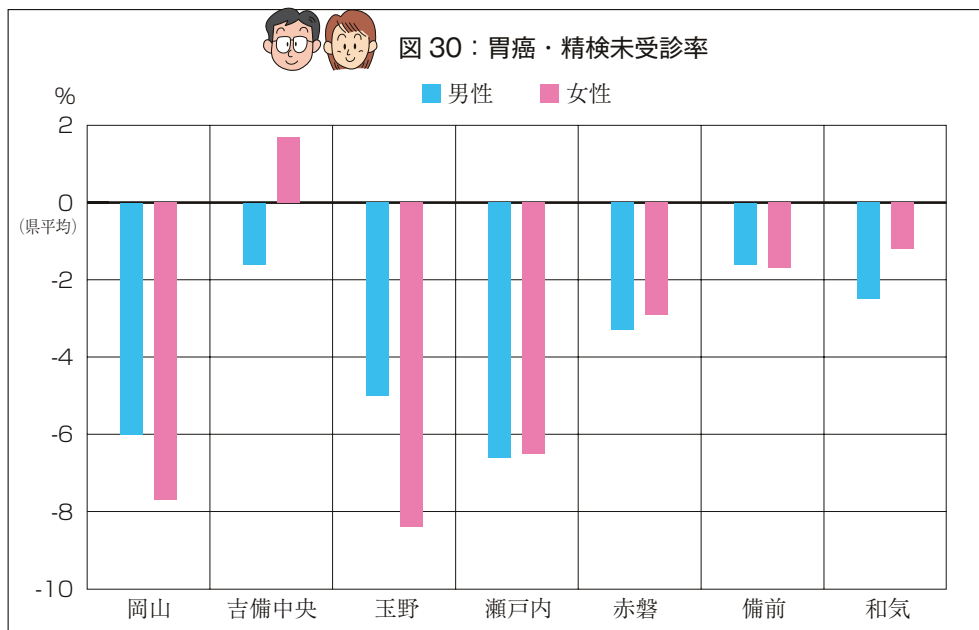


## 2) 胃癌の課題

男女別の胃癌の受診率、罹患比、死亡比を図28、29に示している。男性では吉備中央町、玉野市、瀬戸内市で受診率が低く、罹患比が高い傾向を示していた。女性も吉備中央町で受診率が低く、罹患比が高い状態であり、受診促進の働きかけが必要である。赤磐市の女性は受診率が低くないのに罹患比・死亡比が高いことから、受診者の固定化が進んでおり、その解消が求められる。

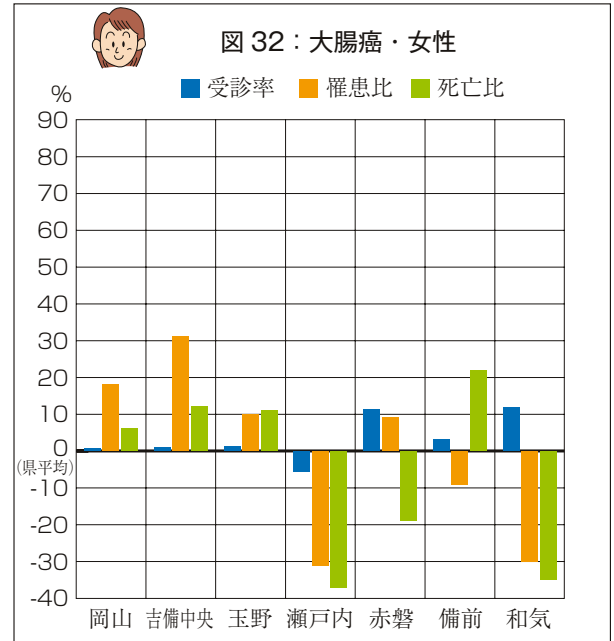
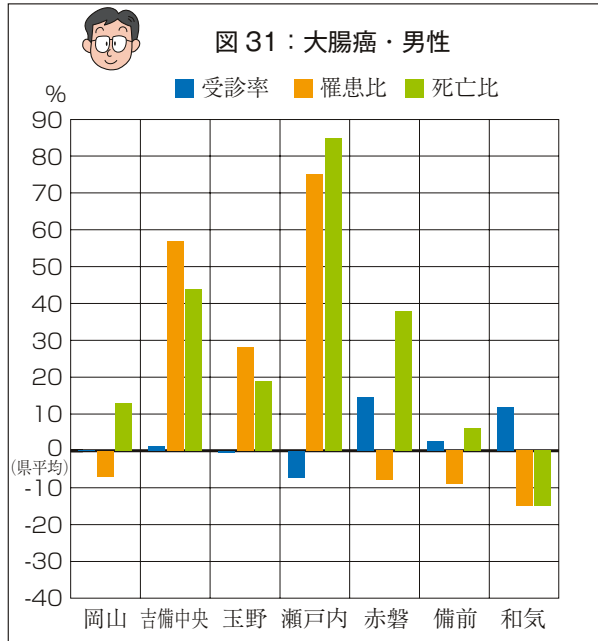


胃癌の精検未受診率は図30に示すように（参考資料. 7）、吉備中央町の女性がやや高いため、精検未受診者の受診促進が求められる。

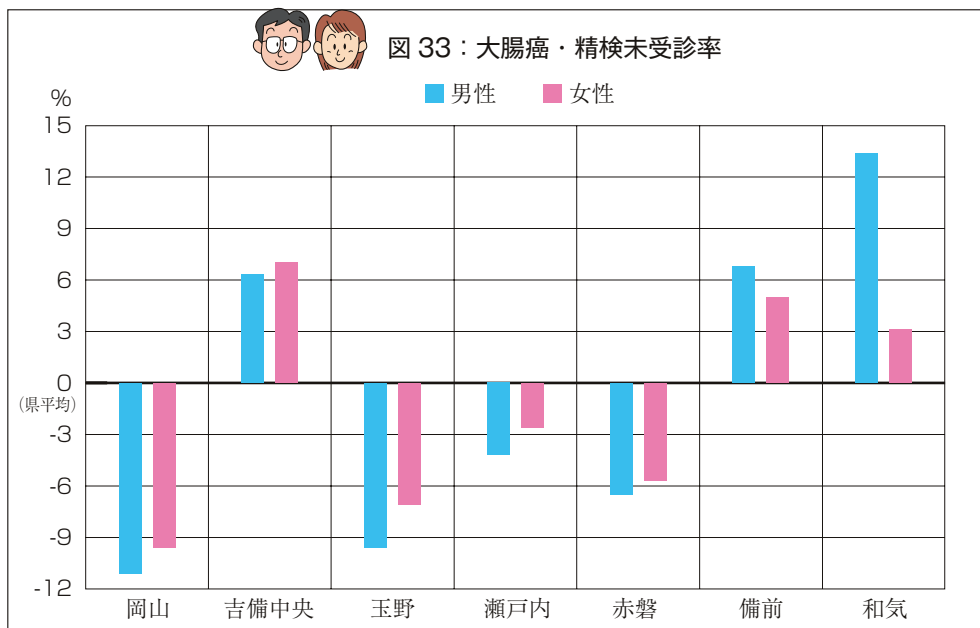


### 3) 大腸癌の課題

男女別の大腸癌の受診率、罹患比、死亡比を図31、32に示している。男性では吉備中央町と瀬戸内市が受診率に比べて罹患比が著しく高くなっている。受診者の固定化が関係しているものと思われる。特に瀬戸内市では死亡比も高いので、より固定化が進んでいるのではないかと危惧される。玉野市も同様の傾向である。女性では玉野市や赤磐市は受診者の固定化の解消が課題である。吉備中央町、岡山市でも受診率に比し、罹患比が高い傾向を示している。

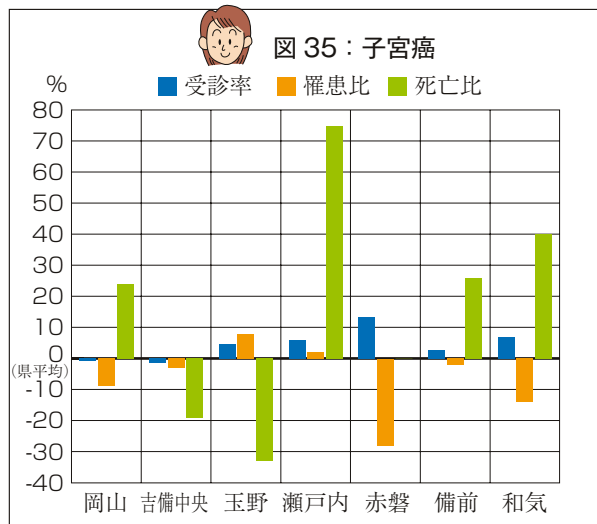
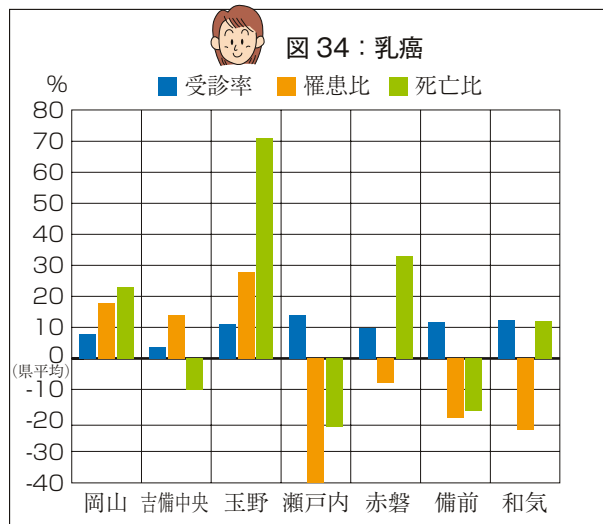


精検未受診率は図33に示すように（参考資料. 7）男女ともに吉備中央町と備前市で高く、男性では和気町で高いため、精検未受診者の受診促進が求められる。

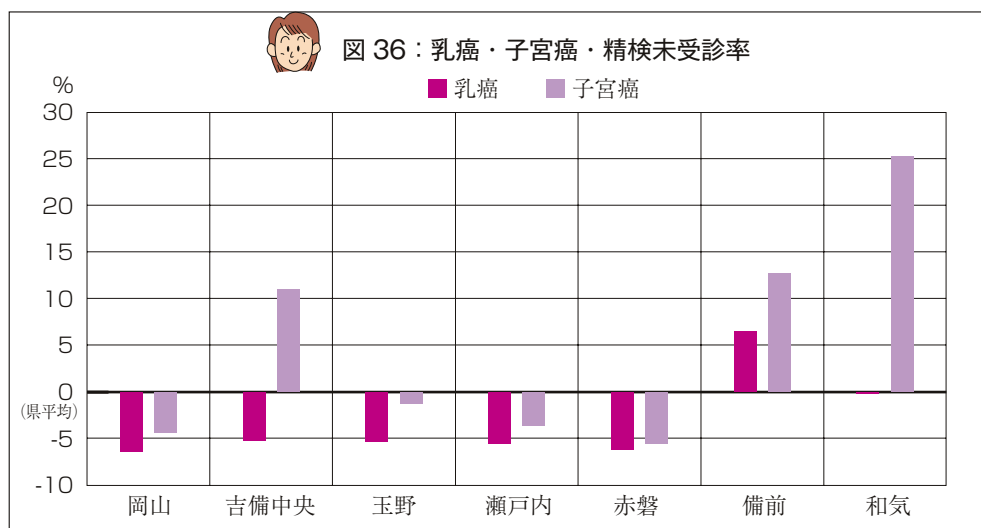


#### 4) 乳癌・子宮癌の課題

乳癌の受診率、罹患比、死亡比は図34に、子宮癌のそれは図35に示した。乳癌は吉備中央町で比較的受診率が低く、罹患比が高かった。それだけ未受診者が多いことになる。岡山市や玉野市においても罹患比が高く受診者の固定化がうかがえる。子宮癌は玉野市では罹患比が高く受診者の固定化がうかがえる。



乳癌・子宮癌の要精検未受診率は図36に示すように（参考資料. 7）、各地とも乳癌精検未受診率は低かったが、子宮癌では吉備中央町、備前市、和気町で高く、受診促進が求められる。



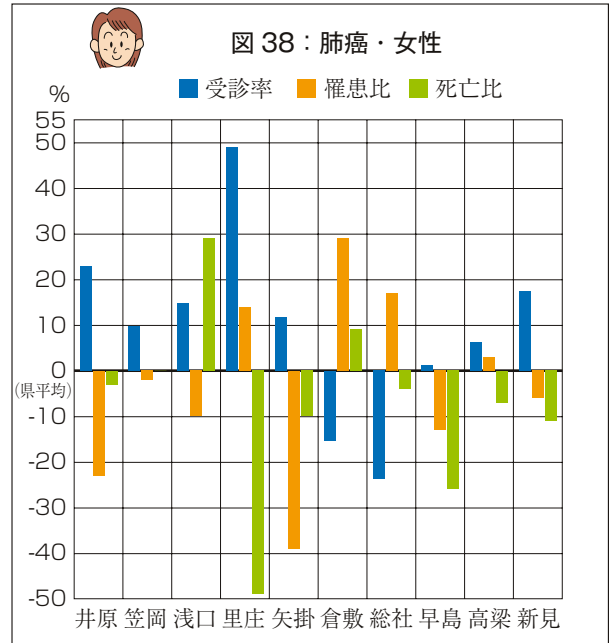
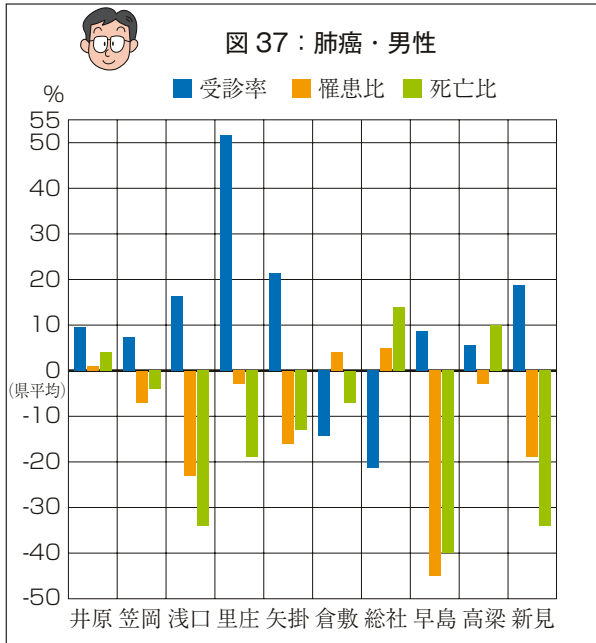
以上の課題を地域別にピックアップしたものが表3である。

表3： 各地域の課題	受診率の向上		受診者の固定化		精検未受診率改善	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
吉備中央町	胃	胃・乳	肺・大腸	肺・大腸	大腸	胃・大腸・子宮
岡山市				肺・大腸・乳		
玉野市	肺・胃		大腸	大腸・乳・子宮		
瀬戸内市	肺・胃		大腸	子宮		
赤磐市			肺	大腸・胃		
備前市			肺		大腸	大腸・子宮
和気町					肺・大腸	肺・子宮

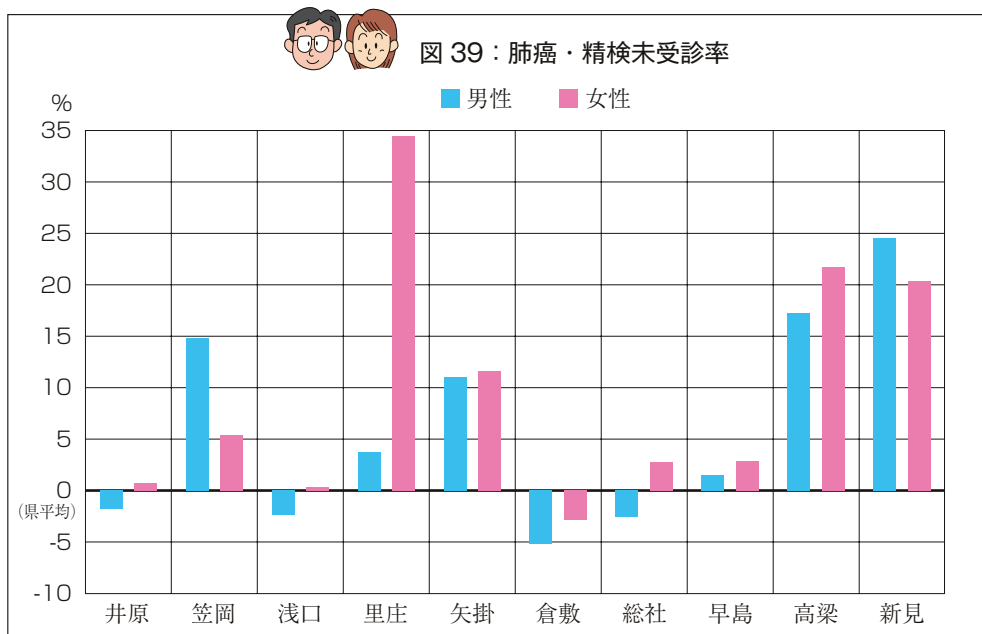
### 3. 備中支部の課題

#### 1) 肺癌の課題

男女別に肺癌の受診率、罹患比、死亡比を図37、38に示している。男女ともに倉敷市、総社市の肺癌の受診率が県平均より低く、罹患比も高いため、受診の必要性を住民に啓発する必要性が高い。里庄町の女性は県平均より受診率が高いにもかかわらず、罹患比が高い。これは受診者の固定化が進んでいるためと思われる。

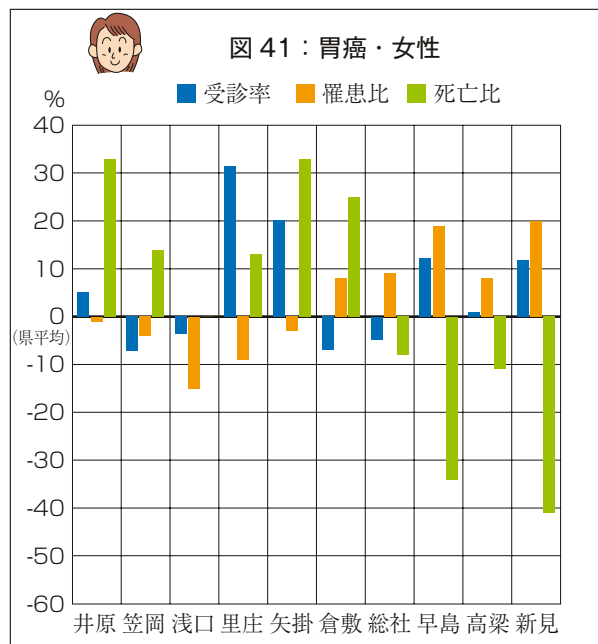
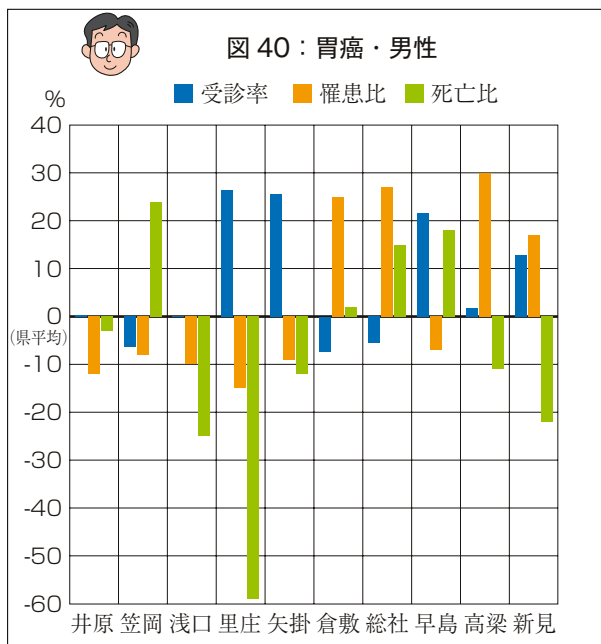


肺癌の精検未受診率は図39に示すように（参考資料. 7）、笠岡市、里庄町、矢掛町、早島町、高梁市、新見市の男女では県平均より高い。これらの市町では未受診者に対して電話等を利用して、受診促進をする必要がある。

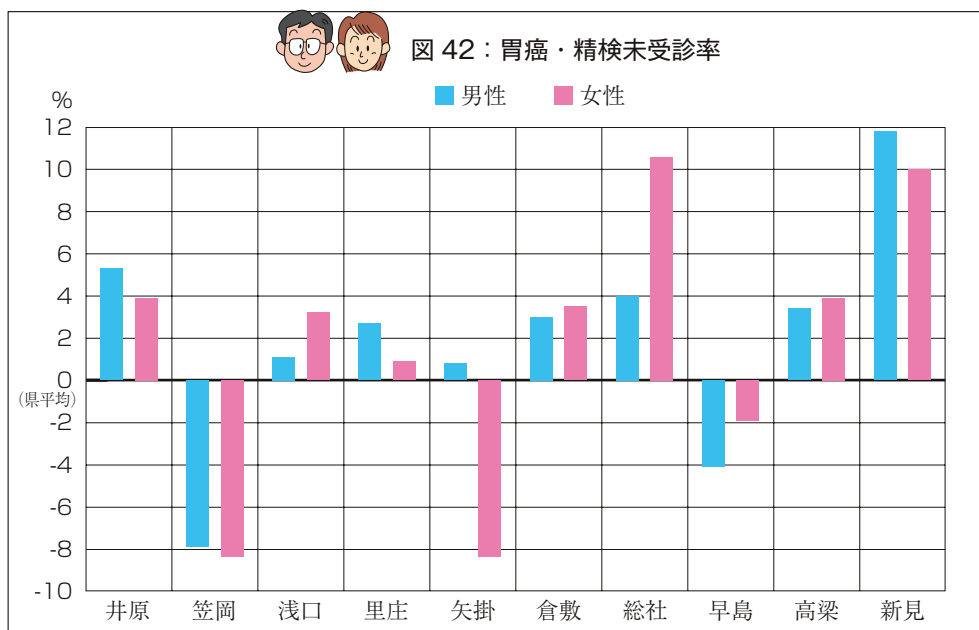


## 2) 胃癌の課題

男女別の胃癌の受診率、罹患比、死亡比を図40、41に示している。男女ともに倉敷市、総社市で受診率が低く、罹患比が高い傾向を示していた。それだけ未受診者の中から癌が発見される率が多いためである。これらの市は受診促進が必要である。高梁市、新見市の男女ともに、早鳥町の女性は受診率が低くないのに罹患比が高いことから、受診者の固定化が進んでおり、その解消が求められる。

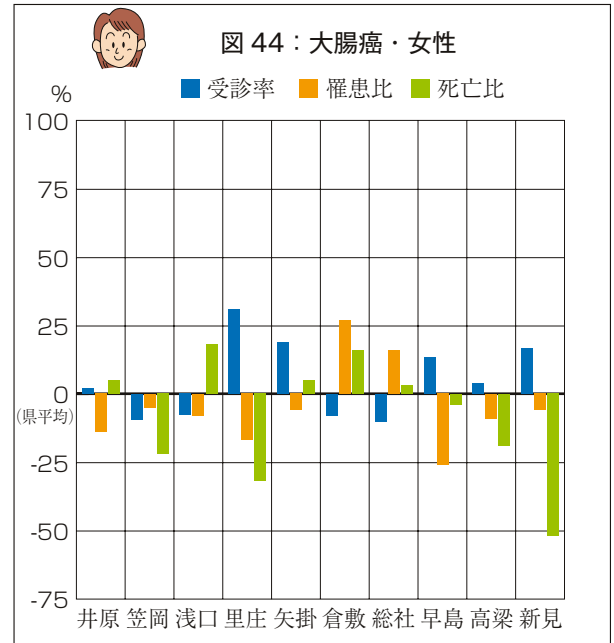
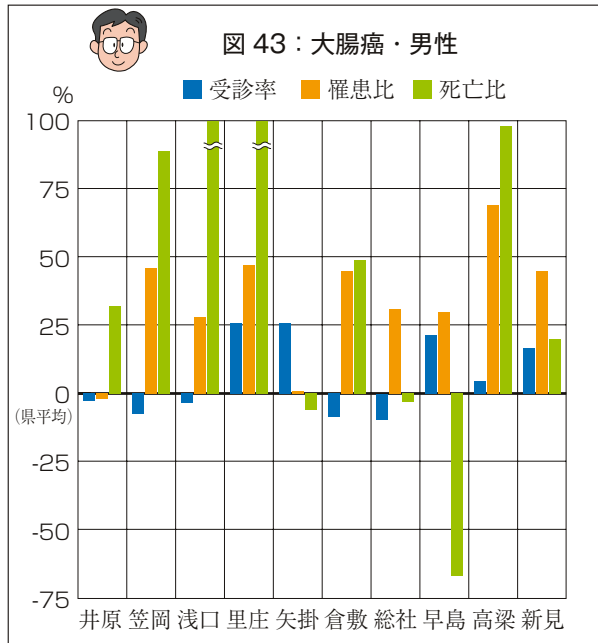


胃癌の精検未受診率は図42に示すように（参考資料. 7）、井原市、総社市、高梁市、新見市で男女ともに高い傾向を示しているため、精検未受診者の受診促進が求められる。

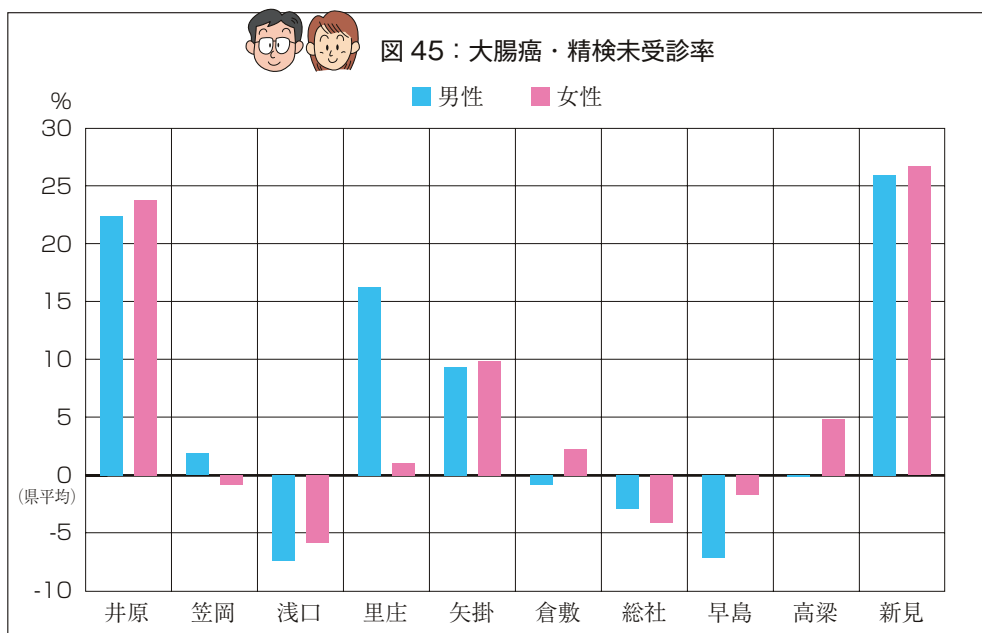


### 3) 大腸癌の課題

男女別の大腸癌の受診率、罹患比、死亡比を図43、44に示している。男性では笠岡市、浅口市、倉敷市、総社市で受診率が低く、罹患比が高くなっている。女性では倉敷市、総社市で同様の傾向を示している。これらの市では検診の必要性を住民に啓発する必要がある。里庄町、早島町、高梁市、新見市の男性は受診率が低くないのに罹患比が高いため、受診者の固定化が進んでおり、その解消が課題である。



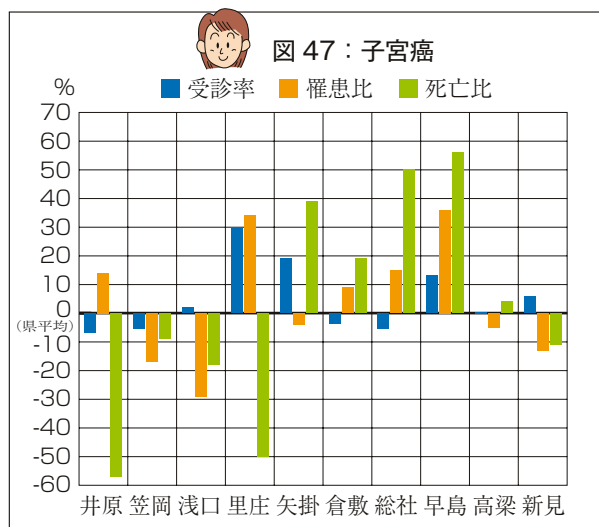
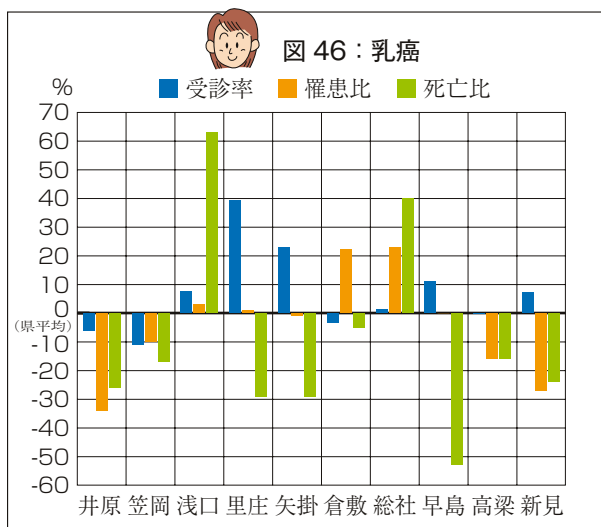
大腸癌の精検未受診率は図45に示すように（参考資料. 7）井原市、矢掛町、新見市では男女ともに、里庄町は男性で、高梁市は女性で高いため、精検未受診者の受診促進が求められる。



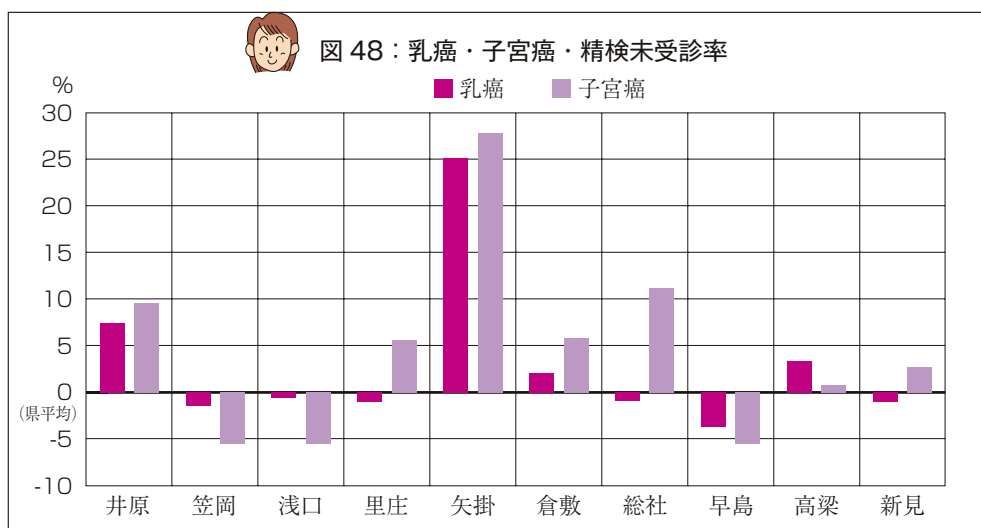


#### 4) 乳癌・子宮癌の課題

乳癌の受診率、罹患比、死亡比は図46に、子宮癌のそれは図47に示した。乳癌は倉敷市、総社市で受診率に比べて罹患比が高かった。子宮癌は井原市、倉敷市、総社市で同様の傾向を示していた。また、里庄町、早島町では受診率は高いものの、罹患比も高いため受診者の固定化が進んでいるものと思われる。これらの市町では検診の必要性の啓発が必要である。



乳癌・子宮癌の精検未受診率は図48に示すように（参考資料. 7）、井原市、矢掛町では乳癌・子宮癌で、里庄町、倉敷市、総社市では子宮癌の未受診率が高かった。



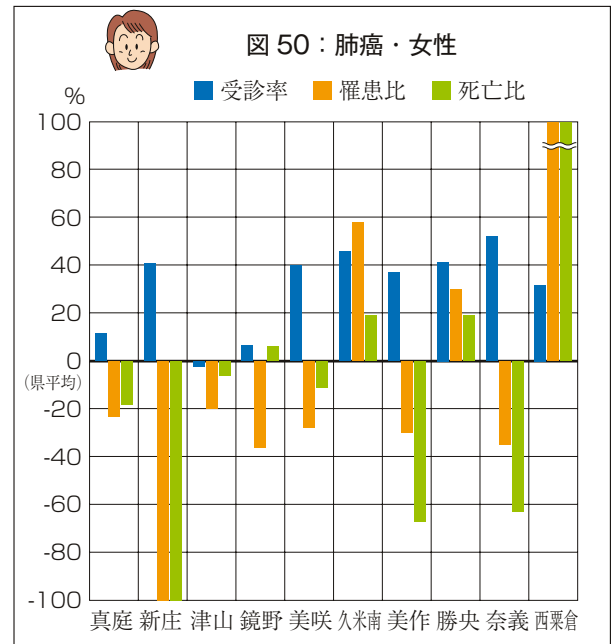
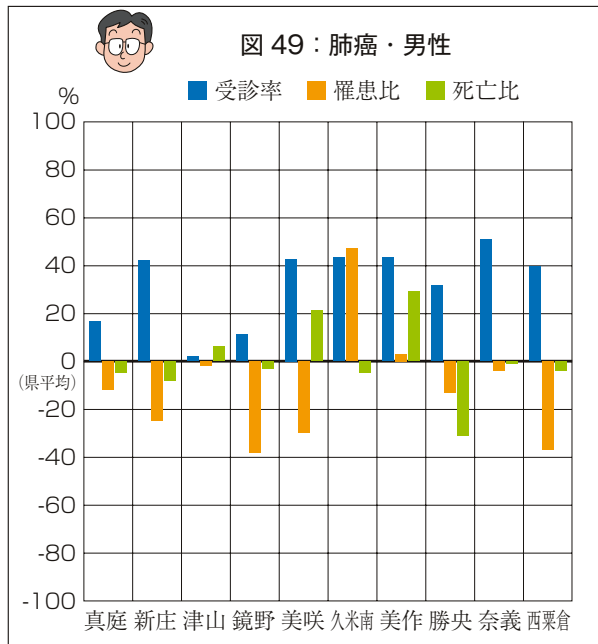
以上の課題を地域別にピックアップしたものが表4である。

表4： 各地域の課題	受診率の向上		受診者の固定化		精検未受診率改善	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
井原市		子宮			胃・大腸	胃・大腸・乳・子宮
笠岡市	大腸				肺	肺
浅口市	大腸					胃
里庄町			大腸	肺・子宮	肺・大腸・胃	肺・子宮
矢掛町					肺・大腸	肺・大腸・乳・子宮
倉敷市	肺・胃・大腸	肺・胃・大腸・子宮		乳	胃	胃・子宮
総社市	肺・胃・大腸	肺・胃・大腸・子宮		乳	胃	肺・胃・子宮
早島町			大腸	胃・子宮	肺	肺
高梁市			胃・大腸	胃	肺・胃	肺・胃・大腸
新見市			胃・大腸	胃	肺・胃・大腸	肺・胃・大腸

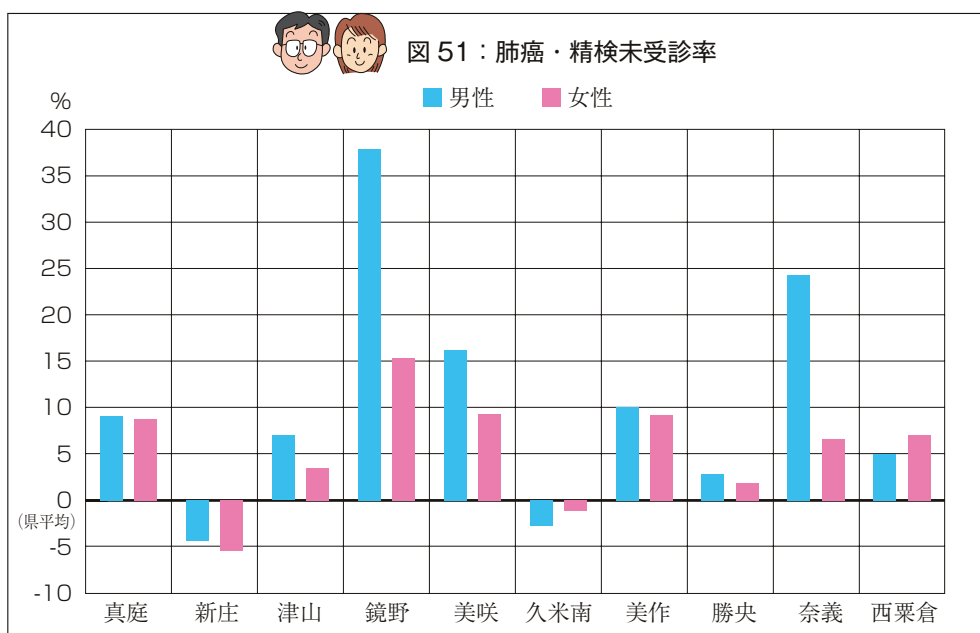
## 4. 美作支部の課題

### 1) 肺癌の課題

男女別に肺癌の受診率、罹患比、死亡比を図49、50に示している。男女ともに受診率は県平均より高い地域が多いが、男性では久米南町と美作市で肺癌の受診率と罹患比が高いため、受診者の固定化が進んでいる。女性では久米南町、勝央町、西粟倉村では罹患比が高く、受診者の固定化が進んでいる。なお、女性の罹患比が20以上高い久米南町、勝央町、西粟倉村では喫煙率の把握をした方が良いのではないかとと思われる。

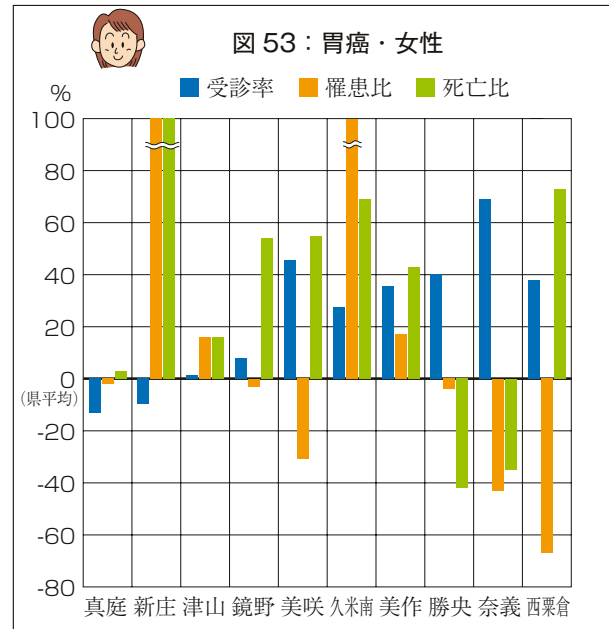
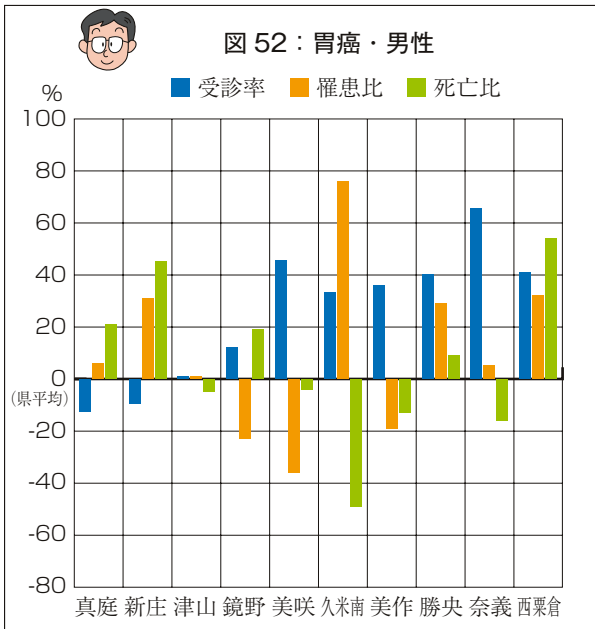


肺癌の精検未受診率は図51に示すように（参考資料. 7）、男女ともに真庭市、鏡野町、美咲町、美作市、奈義町で高いため、未受診者に対して電話等を利用して受診促進をする必要がある。

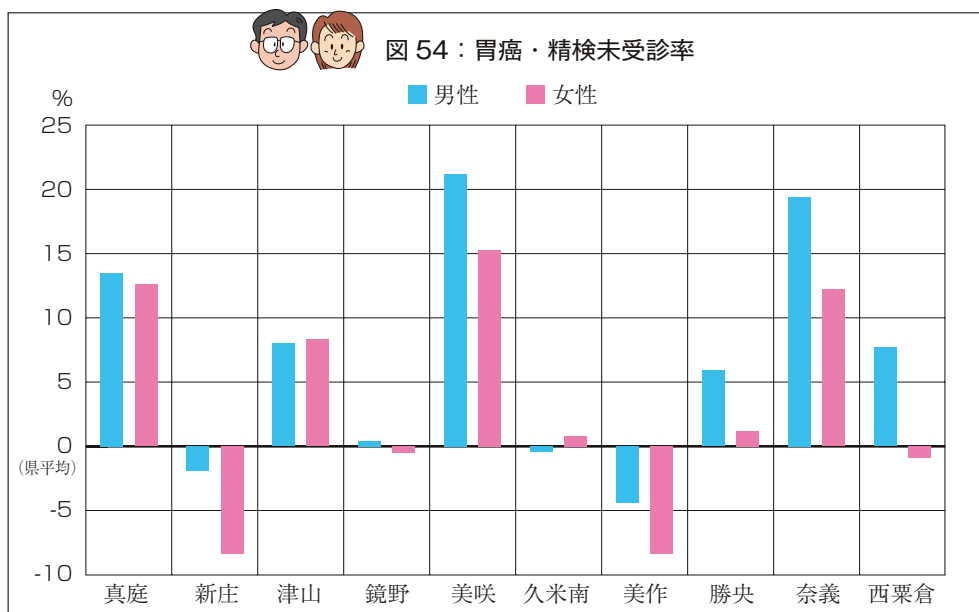


## 2) 胃癌の課題

男女別の胃癌の受診率、罹患比、死亡比を図52、53に示している。男女ともに新庄村の受診率が低く、罹患比が高い傾向を示している。また、久米南町では受診率に比し、罹患比が高いため、受診者の固定化が進んでいるものと思われる。勝央町、西粟倉村の男性や美作市の女性でも受診者の固定化が見られる。これらの地域では未受診者の受診促進が必要である。

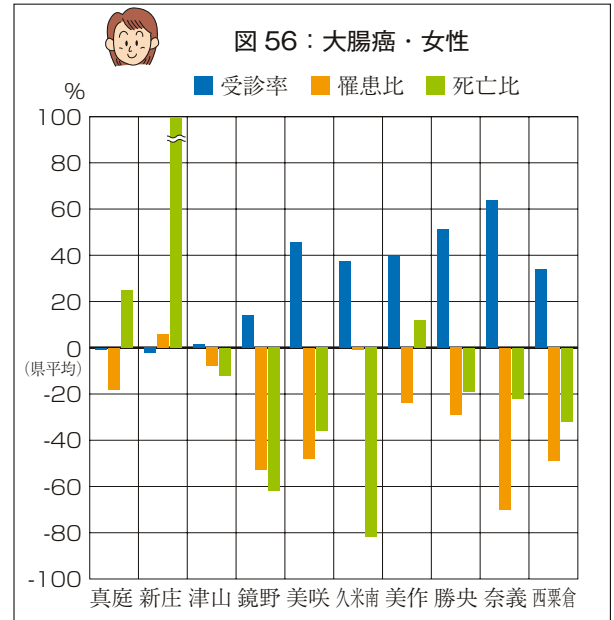
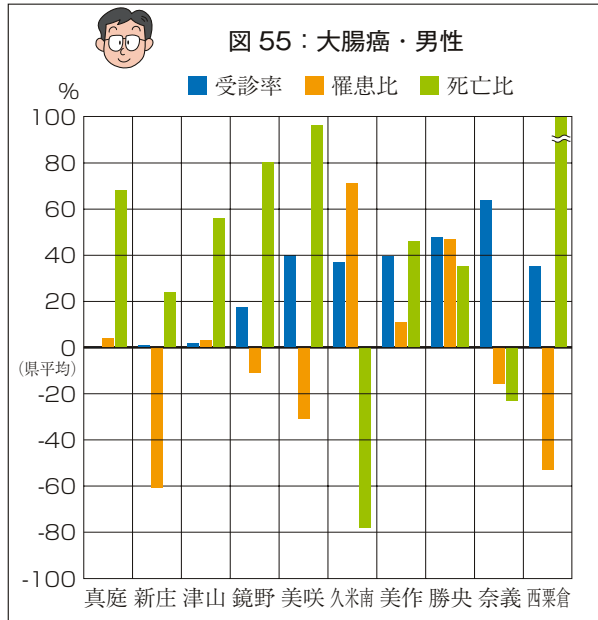


胃癌の精検未受診率は図54に示すように（参考資料. 7）、真庭市、津山市、美咲町、奈義町が男女ともに、勝央町と西粟倉村の男性で高いため、精検未受診者の受診促進が求められる。

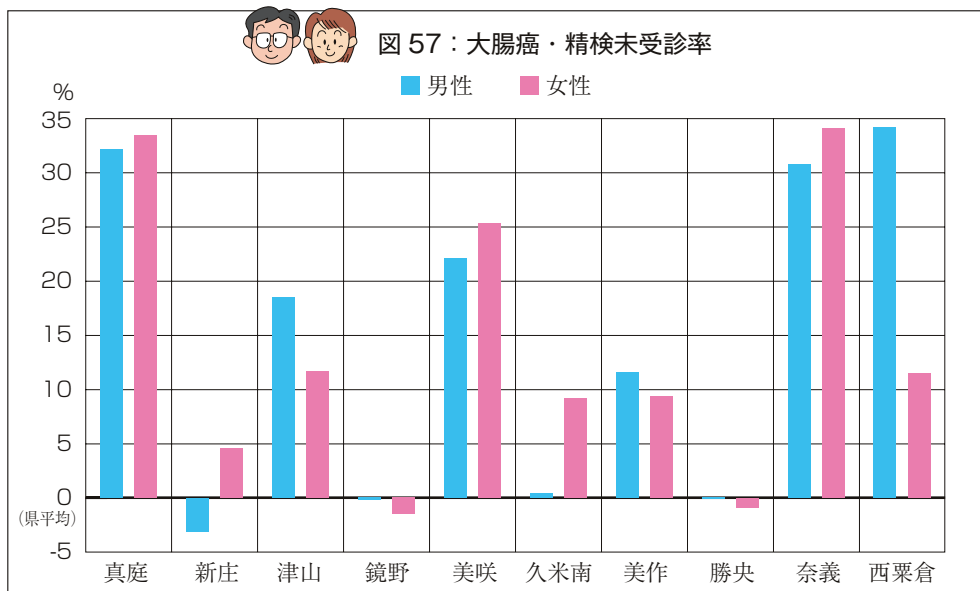


### 3) 大腸癌の課題

男女別の大腸癌の受診率、罹患比、死亡比を図55、56に示している。男性では久米南町、美作市、勝央町が受診率に比べて罹患比が高くなっているため、受診者の固定化が関係しているものと思われる。これらの地域では、その解消を図るよう努めるべきである。

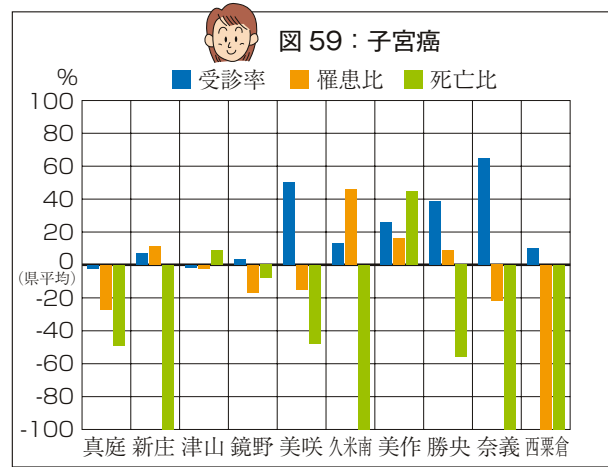
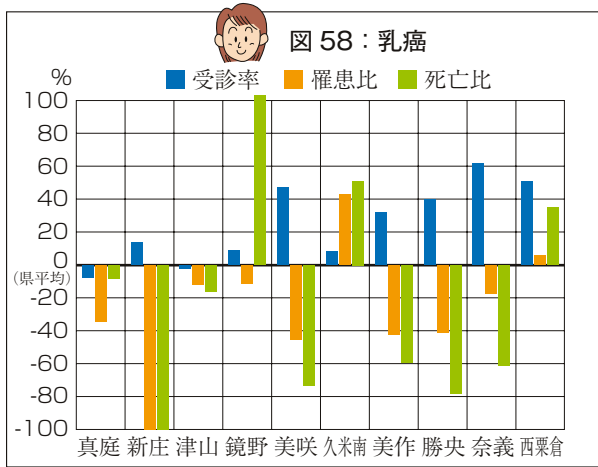


精検未受診率は図57に示すように（参考資料. 7）男女ともに真庭市、津山市、美咲町、美作市、奈義町、西粟倉村で女性は久米南町で高いため、要精検未受診者の受診促進が求められる。

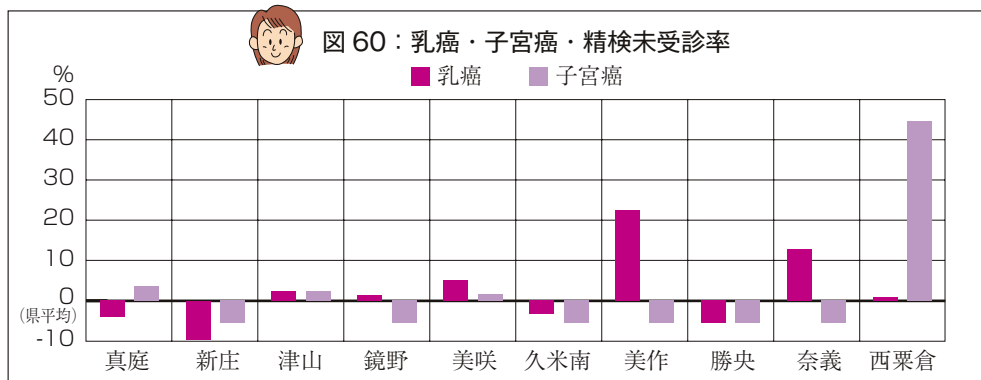


#### 4) 乳癌・子宮癌の課題

乳癌の受診率、罹患比、死亡比は図58に、子宮癌のそれは図59に示した。久米南町は乳癌と子宮癌受診者の固定化が進んでいる。乳癌は西粟倉村で、子宮癌は美作市、勝央町で受診者の固定化がうかがえる。



乳癌・子宮癌の精検未受診率は図60（参考資料. 7）に示した。美作市と奈義町では乳癌精検未受診者が多く、子宮癌では西粟倉村で高かった。これら市町村は精検未受診者対策をする必要がある。



以上の課題を地域別にピックアップしたものが表5である。

各地域の課題	受診率の向上		受診者の固定化		精検未受診率改善	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
真庭市	胃	胃			肺・胃・大腸	肺・胃・大腸
新庄村	胃	胃				大腸
津山市					胃・大腸	胃・大腸
鏡野町					肺	肺
美咲町					肺・胃・大腸	肺・胃・大腸
久米南町			肺・胃・大腸	肺・胃・乳・子宮		大腸
美作市			肺・大腸	胃・子宮	肺・大腸	肺・大腸・乳
勝央町			大腸	肺・子宮	胃・大腸	
奈義町			胃		肺・胃・大腸	肺・胃・大腸・乳
西粟倉村			胃	肺・乳	胃・大腸	大腸・子宮

以上のように、各地域とも何らかの課題を有している。要精検未受診者の改善は専門家がそのつもりで取組むと改善しやすいと思われるが、受診率の向上や受診者の固定化の改善は工夫をこらしながら、「いかに癌検診が必要か」を住民にくり返し広報する必要がある。なお、受診者が固定化している地域では「新たな人」の受診を促す必要がある。また大腸癌検診は便潜血陽性と言う特異度の低い方法でスクリーニング検査をしているため、連続的な受診で有効性が証明されるものである。従って「くり返し受診者が多いのは良くない」と判断せず毎年受診し、飛び飛びの受診にならないように留意する必要がある。

# 参 考 资 料



参考資料. 1 : 癌別年齢別罹患率(万対)(平成16~20年の平均) 癌別年齢別受診率(%) (平成19~20年度の平均)

肺癌罹患率	男 性	女 性
40~44歳	0.6	0.7
45~49歳	1.7	2.0
50~54歳	4.4	2.5
55~59歳	8.8	3.4
60~64歳	13.0	5.8
65~69歳	18.7	7.3
70~74歳	37.2	8.9
75~79歳	50.3	12.3
80~84歳	61.0	14.1
85歳以上	74.9	18.8

肺癌受診率	男 性	女 性
40~44歳	11.7	20.1
45~49歳	15.2	28.3
50~54歳	18.2	30.2
55~59歳	21.3	35.1
60~64歳	24.9	41.9
65~69歳	35.2	46.2
70~74歳	40.1	43.1
75~79歳	41.6	42.7
80歳以上	36.4	27.4

胃癌罹患率	男 性	女 性
40~44歳	1.1	2.0
45~49歳	3.3	1.1
50~54歳	7.5	4.5
55~59歳	12.7	5.1
60~64歳	22.4	8.3
65~69歳	30.3	9.9
70~74歳	39.0	12.7
75~79歳	53.2	18.6
80~84歳	58.0	24.3
85歳以上	60.7	29.3

胃癌受診率	男 性	女 性
40~44歳	6.9	10.6
45~49歳	8.7	14.7
50~54歳	10.7	16.4
55~59歳	12.5	18.6
60~64歳	15.6	23.2
65~69歳	22.4	26.3
70~74歳	25.5	25.7
75~79歳	25.1	23.8
80歳以上	17.6	10.3

大腸癌罹患率	男 性	女 性
40~44歳	2.3	1.6
45~49歳	5.1	3.3
50~54歳	6.9	4.5
55~59歳	13.8	6.4
60~64歳	17.7	11.9
65~69歳	26.4	15.2
70~74歳	31.4	19.4
75~79歳	34.4	15.6
80~84歳	35.5	24.3
85歳以上	42.0	29.3

大腸癌受診率	男 性	女 性
40~44歳	7.7	11.5
45~49歳	10.6	16.5
50~54歳	13.6	19.0
55~59歳	16.1	22.3
60~64歳	18.7	27.7
65~69歳	25.7	32.0
70~74歳	31.4	34.5
75~79歳	33.2	34.0
80歳以上	26.4	19.0

乳癌罹患率	女 性
30~34歳	3.3
35~39歳	6.4
40~44歳	12.5
45~49歳	18.8
50~54歳	18.5
55~59歳	14.7
60~64歳	19.3
65~69歳	11.7
70~74歳	14.2
75~79歳	11.7
80~84歳	8.5
85歳以上	9.2

乳癌受診率	女 性
30~34歳	13.4
35~39歳	18.4
40~44歳	31.3
45~49歳	34.0
50~54歳	23.3
55~59歳	20.1
60~64歳	21.0
65~69歳	19.7
70~74歳	19.7
75~79歳	18.4
80歳以上	9.1

子宮癌罹患率	女 性
20~24歳	0.9
25~29歳	3.0
30~34歳	5.0
35~39歳	5.3
40~44歳	4.5
45~49歳	4.6
50~54歳	3.7
55~59歳	4.0
60~64歳	3.4
65~歳69	3.2
70~74歳	2.3
75~79歳	2.9
80~84歳	3.7
85歳以上	4.1

子宮癌受診率	女 性
20~24歳	3.3
25~29歳	7.0
30~34歳	15.8
35~39歳	22.5
40~44歳	28.7
45~49歳	28.2
50~54歳	22.5
55~59歳	19.6
60~64歳	20.5
65~歳69	20.4
70~74歳	15.9
75~79歳	11.0
80歳以上	2.8



参考資料. 2 岡山県の癌検診受診率の推移 (%)

	性別	平成19年度	平成20年度	平成21年度
肺 癌 (胸部X線)	男性	31.6	31.4	31.1
	女性	42.8	34.0	34.3
胃 癌	男性	20.6	18.9	17.8
	女性	23.8	18.3	17.5
大腸癌	男性	26.1	23.7	22.8
	女性	31.3	23.9	23.5
乳 癌	女性	22.3	21.3	20.4
子宮癌(頸部)	女性	15.8	14.6	17.1

検診受診者の推移 (人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
肺 癌	202,205	180,505	181,607
胃 癌	109,061	99,005	95,785
大腸癌	146,186	129,142	127,731
乳 癌	75,986	65,166	81,242
子宮癌	59,753	56,933	69,664

参考資料. 3 市町村別平成19年度と平成21年度の受診者数の変動 (人)

	肺 癌			胃 癌		
	平成19年度 受診者数	平成21年度 受診者数	増 減	平成19年度 受診者数	平成21年度 受診者数	増 減
岡山市	67,476	60,709	-6,767	40,843	37,423	-3,420
吉備中央	2,077	1,980	-97	1,075	908	-167
玉野市	9,138	7,823	-1,315	3,131	2,962	-169
瀬戸内市	5,698	4,793	-905	3,506	3,022	-484
赤磐市	7,428	6,985	-443	3,545	2,894	-651
備前市	6,125	5,730	-395	2,450	2,018	-432
和気町	2,677	2,533	-144	1,027	999	-28
井原市	5,972	4,949	-1,023	2,389	2,173	-216
笠岡市	8,205	7,550	-655	2,340	2,119	-221
浅口市	6,194	5,889	-305	2,411	1,799	-612
里庄町	2,006	1,959	-47	929	855	-74
矢掛町	2,068	1,897	-171	1,508	1,426	-82
倉敷市	26,973	24,955	-2,018	17,185	14,218	-2,967
総社市	1,883	3,421	1,538	3,049	2,973	-76
早島町	1,116	968	-148	825	768	-57
高梁市	5,223	4,027	-1,196	2,518	2,029	-489
新見市	6,288	5,877	-411	3,698	3,401	-297
真庭市	8,819	7,306	-1,513	1,097	934	-163
新庄村	408	339	-69	41	33	-8
津山市	11,055	7,756	-3,299	6,762	4,765	-1,997
鏡野町	1,947	1,846	-101	1,401	1,324	-77
美咲町	2,781	2,655	-126	1,429	1,311	-118
久米南町	1,154	1,029	-125	547	524	-23
美作市	6,578	5,878	-700	3,448	3,147	-301
勝央町	1,453	1,370	-83	854	757	-97
奈義町	1,088	1,027	-61	798	772	-26
西粟倉村	375	356	-19	255	231	-24
市町村計	202,205	181,607	-20,598	109,061	95,785	-13,276

(人)

	大腸癌			乳癌			子宮癌		
	平成19年度 受診者数	平成21年度 受診者数	増減	平成19年度 受診者数	平成21年度 受診者数	増減	平成19年度 受診者数	平成21年度 受診者数	増減
岡山市	50,654	45,612	-5,042	25,679	28,273	2,594	19,988	22,571	2,583
吉備中央	1,725	1,605	-120	637	631	-6	614	588	-26
玉野市	4,856	4,612	-244	3,027	3,243	216	2,796	2,834	38
瀬戸内市	3,189	2,782	-407	2,700	3,208	508	2,458	2,872	414
赤磐市	3,346	3,070	-276	1,483	1,975	492	1,857	2,159	302
備前市	3,545	3,624	79	2,209	2,257	48	1,711	1,879	168
和気町	1,836	1,754	-82	749	879	130	736	840	104
井原市	2,983	2,603	-380	1,313	1,738	425	815	939	124
笠岡市	3,162	2,857	-305	1,221	1,597	376	1,363	1,412	49
浅口市	2,690	1,991	-699	1,557	1,912	355	1,460	1,811	351
里庄町	1,129	1,033	-96	744	777	33	681	704	23
矢掛町	1,825	1,697	-128	857	1,178	321	861	934	73
倉敷市	24,938	19,101	-5,837	17,657	15,104	-2,553	9,669	14,317	4,648
総社市	3,207	3,253	46	1,646	2,915	1,269	1,493	2,265	772
早島町	1,028	1,012	-16	616	656	40	542	566	24
高梁市	3,777	3,094	-683	1,345	1,828	483	1,332	1,475	143
新見市	5,197	5,156	-41	2,203	2,376	173	1,846	1,817	-29
真庭市	4,435	3,596	-839	1,315	1,618	303	1,404	1,585	181
新庄村	95	102	7	88	63	-25	76	49	-27
津山市	8,595	6,625	-1,970	4,297	3,888	-409	3,661	3,140	-521
鏡野町	2,173	1,950	-223	672	688	16	635	641	6
美咲町	2,066	1,700	-366	801	947	146	756	885	129
久米南町	952	872	-80	257	177	-80	236	268	32
美作市	5,523	5,009	-514	1,708	1,864	156	1,559	1,625	66
勝央町	1,764	1,624	-140	718	766	48	587	836	249
奈義町	1,210	1,123	-87	780	591	-189	533	567	34
西粟倉村	286	274	-12	97	93	-4	84	85	1
市町村計	146,186	127,731	-18,455	75,986	81,242	5,256	59,753	69,664	9,911

参考資料. 4 : 年齢別・性別・平成19年度と平成21年度の受診者数の変動

(人)

(人)

		肺 癌					胃 癌		
		平成19年度 受診者数	平成21年度 受診者数	増 減			平成19年度 受診者数	平成21年度 受診者数	増 減
計	40～44歳	5,222	4,255	-967	計	40～44歳	2,557	2,447	-110
	45～49歳	6,658	5,321	-1,337		45～49歳	3,365	2,854	-511
	50～54歳	8,982	7,035	-1,947		50～54歳	4,674	3,949	-725
	55～59歳	17,375	11,929	-5,446		55～59歳	9,014	6,398	-2,616
	60～64歳	25,849	24,599	-1,250		60～64歳	14,290	13,387	-903
	65～69歳	33,555	34,221	666		65～69歳	19,175	19,128	-47
	70～74歳	38,396	35,125	-3,271		70～74歳	23,743	19,617	-4,126
	75～79歳	34,704	31,161	-3,543		75～79歳	19,807	16,547	-3,260
	80歳以上	31,464	27,961	-3,503		80歳以上	12,436	11,458	-978
	計	202,205	181,607	-20,598		計	109,061	95,785	-13,276
	検診 方式 (再掲)	個別	59,846	55,069		-4,777	検診 方式 (再掲)	個別	53,363
集団		142,359	126,538	-15,821	集団	55,698		48,409	-7,289
胸部エックス線検査のみ (男性)	40～44歳	1,111	988	-123	男	40～44歳	643	594	-49
	45～49歳	1,351	1,175	-176		45～49歳	806	664	-142
	50～54歳	1,832	1,622	-210		50～54歳	1,138	990	-148
	55～59歳	3,405	2,574	-831		55～59歳	2,089	1,537	-552
	60～64歳	6,609	6,594	-15		60～64歳	4,424	3,969	-455
	65～69歳	11,088	12,441	1,353		65～69歳	7,414	7,569	155
	70～74歳	14,310	13,838	-472		70～74歳	9,861	8,184	-1,677
	75～79歳	13,249	12,581	-668		75～79歳	8,379	7,029	-1,350
	80歳以上	11,321	11,125	-196		80歳以上	5,475	5,250	-225
	計	64,276	62,938	-1,338		計	40,229	35,786	-4,443
	検診 方式 (再掲)	個別	19,379	19,027		-352	検診 方式 (再掲)	個別	19,291
集団		44,897	43,911	-986	集団	20,938		18,580	-2,358
胸部エックス線検査のみ (女性)	40～44歳	4,047	3,267	-780	女	40～44歳	1,914	1,853	-61
	45～49歳	5,245	4,146	-1,099		45～49歳	2,559	2,190	-369
	50～54歳	6,988	5,413	-1,575		50～54歳	3,536	2,959	-577
	55～59歳	13,624	9,355	-4,269		55～59歳	6,925	4,861	-2,064
	60～64歳	18,461	18,005	-456		60～64歳	9,866	9,418	-448
	65～69歳	21,346	21,780	434		65～69歳	11,761	11,559	-202
	70～74歳	22,729	21,287	-1,442		70～74歳	13,882	11,433	-2,449
	75～79歳	20,485	18,580	-1,905		75～79歳	11,428	9,518	-1,910
	80歳以上	19,558	16,836	-2,722		80歳以上	6,961	6,208	-753
	計	132,483	118,669	-13,814		計	68,832	59,999	-8,833
	検診 方式 (再掲)	個別	39,601	36,042		-3,559	検診 方式 (再掲)	個別	34,072
集団		92,882	82,627	-10,255	集団	34,760		29,829	-4,931

(人)

		大腸癌		
		平成19年度 受診者数	平成21年度 受診者数	増減
計	40～44歳	2,956	2,628	-328
	45～49歳	3,985	3,249	-736
	50～54歳	5,830	4,757	-1,073
	55～59歳	11,501	7,809	-3,692
	60～64歳	17,363	16,486	-877
	65～69歳	23,212	23,300	88
	70～74歳	31,354	26,029	-5,325
	75～79歳	28,198	23,707	-4,491
	80歳以上	21,787	19,766	-2,021
	計	146,186	127,731	-18,455
	検診 方式 (再掲)	個別	80,650	73,931
	集団	65,536	53,171	-12,365
男	40～44歳	777	672	-105
	45～49歳	1,008	830	-178
	50～54歳	1,524	1,266	-258
	55～59歳	2,890	1,984	-906
	60～64歳	5,394	4,893	-501
	65～69歳	8,637	8,808	171
	70～74歳	12,384	10,249	-2,135
	75～79歳	11,475	9,623	-1,852
	80歳以上	8,584	8,020	-564
	計	52,673	46,345	-6,328
	検診 方式 (再掲)	個別	27,684	25,489
	集団	24,989	20,227	-4,762
女	40～44歳	2,179	1,956	-223
	45～49歳	2,977	2,419	-558
	50～54歳	4,306	3,491	-815
	55～59歳	8,611	5,825	-2,786
	60～64歳	11,969	11,593	-376
	65～69歳	14,575	14,492	-83
	70～74歳	18,970	15,780	-3,190
	75～79歳	16,723	14,084	-2,639
	80歳以上	13,203	11,746	-1,457
	計	93,513	81,386	-12,127
	検診 方式 (再掲)	個別	52,966	48,442
	集団	40,547	32,944	-7,603

参考資料. 5 市町村別年間罹患数（平成16年～20年の平均）

(人)

市 町 村	男 性			女 性				
	肺 癌	胃 癌	大腸癌	肺 癌	胃 癌	大腸癌	乳 癌	子宮癌
岡 山 市	308.8	354.0	340.8	138.0	171.6	268.4	305.4	107.6
吉備中央町	13.8	14.0	12.4	3.6	4.6	5.0	3.8	2.4
玉 野 市	36.6	37.4	24.6	17.4	20.8	29.8	34.6	10.2
瀬戸内市	22.6	25.8	20.0	8.6	9.4	16.2	21.4	7.0
赤 磐 市	26.4	20.6	15.4	7.2	16.8	16.6	17.2	5.2
備 前 市	25.2	21.8	14.6	8.8	9.2	14.4	14.4	6.6
和 気 町	8.4	7.6	6.0	4.2	5.6	5.0	5.6	2.4
井 原 市	28.2	25.0	18.8	8.6	14.8	16.2	13.0	8.6
笠 岡 市	31.8	32.0	34.4	14.0	18.4	23.0	22.4	8.0
浅 口 市	16.8	20.4	19.2	7.6	9.8	13.2	16.6	4.4
里 庄 町	5.4	5.0	5.8	2.6	2.8	3.2	4.6	2.4
矢 掛 町	8.8	9.6	7.2	2.6	5.6	6.8	7.0	2.6
倉 敷 市	211.2	280.0	216.4	103.8	118.6	173.0	220.6	80.2
総 社 市	32.6	41.8	29.4	14.6	18.4	24.6	32.4	12.2
早 島 町	3.2	5.8	5.4	1.8	3.4	2.6	4.8	2.6
高 梁 市	26.4	34.4	30.4	11.0	15.6	16.8	14.0	6.0
新 見 市	20.4	29.4	25.0	9.0	15.6	15.6	12.0	5.2
真 庭 市	30.4	36.6	24.8	10.8	18.6	19.8	15.6	6.4
新 庄 村	0.6	1.0	0.2	0.0	1.2	0.6	0.0	0.2
津 山 市	54.2	57.8	40.4	18.4	36.2	36.4	39.2	17.4
鏡 野 町	6.2	7.6	6.0	4.2	5.2	3.2	5.8	2.0
美 咲 町	8.0	7.4	5.4	3.4	4.4	4.2	4.2	2.4
久米南町	6.8	8.0	5.2	2.6	4.8	2.8	3.8	1.4
美 作 市	23.8	18.4	17.2	6.4	14.6	12.0	8.6	6.4
勝 央 町	5.6	8.4	6.6	3.4	3.4	3.2	2.8	2.0
奈 義 町	3.6	4.0	2.2	1.0	1.2	0.8	2.2	0.8
西粟倉村	0.8	1.6	0.4	1.2	0.2	0.4	0.8	0.0
市町村計	964.4	1113.6	932.8	414.8	550.8	733.8	832.8	312.6

## 市町村別年間死亡数（平成16年～20年の平均）

（人）

市 町 村	男 性			女 性				
	肺 癌	胃 癌	大腸癌	肺 癌	胃 癌	大腸癌	乳 癌	子宮癌
岡 山 市	226.0	142.4	91.6	92.8	85.4	83.8	43.6	18.0
吉備中央町	9.4	5.6	4.0	1.6	2.8	1.8	1.0	1.2
玉 野 市	33.0	19.6	8.8	9.4	9.6	10.0	6.8	3.2
瀬戸内市	17.4	10.0	5.6	4.2	5.0	6.2	5.4	1.0
赤 磐 市	18.0	8.8	6.8	4.2	9.4	4.6	4.6	1.6
備 前 市	21.6	8.6	5.0	8.2	4.6	7.2	2.8	2.0
和 気 町	9.2	4.4	1.8	3.0	2.8	1.8	1.6	1.0
井 原 市	23.6	14.0	7.6	7.6	10.0	7.6	2.8	0.8
笠 岡 市	26.6	22.0	13.4	10.2	11.0	7.4	4.0	2.2
浅 口 市	11.6	8.6	9.2	7.6	5.6	6.4	5.0	1.2
里 庄 町	3.6	1.2	2.6	0.8	1.6	1.0	0.6	0.2
矢 掛 町	7.4	4.8	2.0	2.8	3.2	3.0	1.0	1.0
倉 敷 市	150.2	109.6	65.4	58.8	61.6	57.4	31.0	17.6
総 社 市	28.2	18.6	6.4	8.2	8.2	8.2	6.8	3.4
早 島 町	2.8	3.6	0.4	1.0	0.8	1.2	0.4	0.6
高 梁 市	24.4	12.4	10.8	7.2	5.6	5.8	2.8	1.8
新 見 市	13.4	10.0	6.2	6.0	3.6	3.0	2.4	1.4
真 庭 市	26.6	21.4	12.0	8.2	9.6	11.6	4.2	1.2
新 庄 村	0.6	0.6	0.2	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0
津 山 市	46.6	27.0	18.2	15.0	17.4	13.0	7.0	4.4
鏡 野 町	7.8	6.0	3.6	1.8	3.8	1.0	2.6	0.6
美 咲 町	11.2	5.6	4.6	3.0	4.8	2.0	0.4	0.4
久米南町	3.6	1.2	0.2	1.4	2.2	0.2	0.8	0.0
美 作 市	24.2	10.2	6.8	2.2	8.4	6.8	1.2	2.2
勝 央 町	3.6	3.6	1.8	2.2	1.0	1.4	0.2	0.2
奈 義 町	3.0	1.6	0.6	0.4	0.8	0.8	0.2	0.0
西粟倉村	1.0	1.0	0.6	0.8	0.6	0.2	0.2	0.0
市町村計	750.4	479.8	294.6	268.6	280.6	254.6	139.4	67.2

参考資料. 6 : 市町村別・受診率・罹患比・死亡比 (受診率:平成19~21年度平均 罹患比・死亡比:平成16~20年平均)

男 性	肺 癌			胃 癌			大 腸 癌		
	受診率(%)	罹患比	死亡比	受診率(%)	罹患比	死亡比	受診率(%)	罹患比	死亡比
岡 山 県	31.4	100	100	19.1	100	100	24.2	100	100
岡 山 市	30.9	97	110	20.8	94	100	24.4	93	113
吉備中央町	33.2	104	96	17.5	111	92	25.5	157	144
玉 野 市	31.5	98	94	15.3	111	84	23.7	128	119
瀬戸内市	24.5	128	106	17.0	135	102	16.9	175	185
赤 磐 市	68.6	112	95	34.6	83	71	38.6	92	138
備 前 市	48.7	112	120	15.9	91	74	26.8	91	106
和 気 町	43.2	82	111	21.1	73	82	36.0	85	85
井 原 市	39.7	101	104	19.4	88	97	21.3	98	132
笠 岡 市	38.7	93	96	12.8	92	124	16.8	146	189
浅 口 市	47.0	77	66	19.3	90	75	20.8	128	205
里 庄 町	83.1	97	81	45.6	85	41	50.0	147	222
矢 掛 町	52.8	84	87	44.7	91	88	49.9	101	94
倉 敷 市	17.0	104	93	11.8	125	102	15.7	145	149
総 社 市	10.1	105	114	13.6	127	115	14.7	131	97
早 島 町	41.0	55	60	40.8	93	118	45.5	130	33
高 梁 市	34.9	97	110	20.9	130	89	28.7	169	198
新 見 市	50.1	81	66	31.9	117	78	40.8	145	120
真 庭 市	45.6	88	95	6.7	106	121	23.8	104	168
新 庄 村	77.1	75	92	9.5	131	145	25.0	39	124
津 山 市	30.6	98	106	20.1	101	95	25.8	103	156
鏡 野 町	37.9	62	97	31.1	77	119	41.7	89	180
美 咲 町	74.0	70	121	64.7	64	96	64.1	69	196
久米南町	74.6	147	95	52.2	176	51	61.2	171	22
美 作 市	68.5	103	129	55.0	81	87	63.6	111	146
勝 央 町	66.1	87	69	59.2	129	109	72.1	147	135
奈 義 町	82.2	96	99	84.5	105	84	88.1	84	77
西 粟 倉 村	71.0	63	96	60.0	132	154	59.3	47	231
1 偏差値以上	69.4	112.9	113.8	49.8	129.8	121.1	57.1	152.2	192.2
1/2偏差値以上	59.2			40.0			47.2		
県平均	49.0	93.1	96.7	30.2	105.0	96.0	37.2	115.8	139.4
-1/2偏差値以下	38.8			20.4			27.2		
-1 偏差値以下	28.5	73.2	79.5	10.6	80.2	71.0	17.3	79.4	86.6



受診率：平成19～21年度平均 罹患比・死亡比：平成16～20年平均

女性	肺 癌			胃 癌			大 腸 癌			乳 癌			子 宮 癌		
	受診率(%)	罹患比	死亡比	受診率(%)	罹患比	死亡比	受診率(%)	罹患比	死亡比	受診率(%)	罹患比	死亡比	受診率(%)	罹患比	死亡比
岡山県	36.8	100	100	19.7	100	100	26.0	100	100	12.7	100	100	15.8	100	100
岡山市	35.9	118	92	21.5	103	99	26.8	118	106	20.5	118	123	15.1	91	124
吉備中央町	36.3	114	115	17.7	104	115	26.9	131	112	16.3	114	90	14.5	97	81
玉野市	50.5	99	69	18.0	80	95	27.3	110	111	23.7	128	171	20.4	108	67
瀬戸内市	35.7	85	51	21.2	81	104	20.5	69	63	26.7	60	78	21.7	102	175
赤磐市	71.5	80	69	33.9	137	170	37.3	109	81	22.5	92	133	29.2	72	100
備前市	62.9	95	127	19.5	73	84	29.2	91	122	24.3	81	83	18.6	98	126
和気町	55.1	100	99	22.0	98	89	37.7	70	65	25.0	77	112	22.6	86	140
井原市	60.1	77	97	24.9	99	133	28.1	86	105	15.2	66	74	9.0	114	43
笠岡市	44.5	98	100	12.5	96	114	16.5	95	78	10.3	90	83	10.5	83	91
浅口市	52.0	90	129	16.1	85	100	18.3	92	118	20.2	103	163	17.8	71	82
里庄町	85.8	114	51	51.1	91	113	56.9	83	68	52.0	101	71	45.3	134	50
矢掛町	48.6	61	90	39.8	97	133	44.9	94	105	35.5	99	71	34.8	96	139
倉敷市	21.5	129	109	12.8	108	125	18.1	127	116	17.9	122	95	12.3	109	119
総社市	13.1	117	96	14.9	109	92	15.9	116	103	22.6	123	140	10.3	115	150
早島町	39.2	87	74	31.9	119	66	39.4	74	96	32.3	100	47	29.0	136	156
高梁市	41.9	103	93	20.6	108	89	30.0	91	81	21.2	84	84	16.2	95	104
新見市	54.3	94	89	31.5	120	59	42.8	94	48	28.4	73	76	21.6	87	89
真庭市	46.6	77	82	6.6	98	103	25.3	82	125	14.0	66	92	13.6	73	51
新庄村	77.7	0	0	9.9	268	294	23.6	106	266	26.3	0	0	22.7	111	0
津山市	32.0	80	94	21.0	116	116	27.5	92	88	19.4	88	84	14.3	98	109
鏡野町	40.0	106	64	27.6	97	154	40.0	47	38	21.5	89	203	19.1	83	92
美咲町	82.7	72	89	65.3	69	155	71.5	52	64	68.5	55	27	66.1	85	52
久米南町	80.5	158	119	47.4	216	169	63.6	99	18	29.6	143	151	29.0	146	0
美作市	73.8	70	33	55.3	117	143	65.5	76	112	44.4	58	41	41.5	116	145
勝央町	78.3	130	119	59.9	96	58	77.2	71	81	60.9	59	22	54.5	109	44
奈義町	88.9	65	37	88.7	57	65	89.9	30	78	74.1	83	39	80.3	78	0
西粟倉村	73.9	265	250	57.6	33	173	59.9	51	68	63.5	106	135	25.7	0	0
1偏差値以上	75.5	143.3	134.4	51.2	151.5	167.3	59.7	111.9	137.0	48.6	117.5	140.8	43.6	123.4	137.6
1/2偏差値以上	65.2	/	/	41.1	/	/	49.5	/	/	39.8	/	/	34.8	/	/
県平均	54.9	99.4	90.2	31.0	106.6	119.0	39.4	87.3	93.2	31.0	88.2	92.2	26.0	96.1	86.2
-1/2偏差値以下	44.6	/	/	20.9	/	/	29.3	/	/	22.2	/	/	17.2	/	/
-1偏差値以下	34.3	55.4	46.1	10.6	61.6	70.7	19.1	62.7	49.4	13.4	58.9	43.5	8.3	68.8	34.8



参考資料. 7:市町村別要精検の未受診率(平成19~21年度平均)

(%)

	肺 癌		胃 癌		大腸癌		乳 癌	子宮癌
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	女性	女性
岡 山 県	12.1	9.6	9	8.4	17.4	15.4	7.6	5.5
岡 山 市	3.5	3.5	3	0.7	6.3	5.8	1.2	1.2
吉備中央町	8.3	3.4	7.4	10.1	23.7	22.4	2.4	16.7
玉 野 市	7.6	5.9	4	0	7.8	8.3	2.3	4.3
瀬戸内市	6.8	7.1	2.4	1.9	13.2	12.8	2.1	1.9
赤 磐 市	9.4	0	5.7	5.5	10.9	9.7	7.0	0
備 前 市	4.1	4.1	7.4	6.7	24.2	20.4	14.1	18.2
和 気 町	23.6	15	6.5	7.2	30.8	18.5	7.4	30.8
井 原 市	10.3	10.3	14.3	12.3	39.8	39.2	15.1	15
笠 岡 市	26.9	15	1.1	0	19.3	14.6	6.4	0
浅 口 市	9.7	9.9	10.1	11.6	10	9.6	7.0	0
里 庄 町	15.8	44.1	11.7	9.3	33.7	16.5	6.6	11.1
矢 掛 町	23.1	21.2	9.8	0	26.8	25.3	32.8	33.3
倉 敷 市	6.9	6.7	12	11.9	16.6	17.7	9.7	11.3
総 社 市	9.5	12.4	13	19	14.5	11.3	6.7	16.7
早 島 町	13.6	12.5	4.9	6.5	10.3	13.7	3.9	0
高 梁 市	29.4	31.3	12.4	12.3	17.3	20.3	11.0	6.3
新 見 市	36.6	30	20.8	18.4	43.4	42.1	6.6	8.2
真 庭 市	21.2	18.4	22.5	21	49.6	48.9	6.4	9.1
新 庄 村	7.7	4.2	7.1	0	14.3	20	0	0
津 山 市	19.1	13.1	17	16.7	35.9	27.1	11.4	7.8
鏡 野 町	50	25	9.4	7.9	17.2	13.9	8.9	0
美 咲 町	28.3	18.9	30.2	23.7	39.5	40.7	14.9	7.1
久米南町	9.3	8.5	8.6	9.2	17.8	24.6	4.3	0
美 作 市	22.2	18.8	4.6	0	29	24.8	34.5	0
勝 央 町	15	11.5	14.9	9.6	17.3	14.5	4	0
奈 義 町	36.4	16.2	28.4	20.6	48.2	49.5	21.5	0
西 粟 倉 村	17.1	16.7	16.7	7.5	51.6	26.9	11.1	50

赤 : 1偏差以上

ピンク : 1/2偏差以上

**がん登録・がん検診データ分析による  
地域健康課題**

平成25年6月発行

編集・発行 岡山県国民健康保険団体連合会  
〒700-8568 岡山市北区桑田町17-5  
岡山県国保会館  
TEL(086)223-9103